

三菱電機株式会社
MELSEC iQ-R シリーズ
電力計測ユニット RE81WH

サンプル画面説明書

サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合は、その限りではありません。
また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

目次

改訂履歴	5
関連資料	5
1. 概要	6
2. システム構成	6
3. GOTについて	7
3.1. 自動で選択されるシステムアプリケーション	7
3.2. 作画ソフトウェアの接続機器の設定	7
3.3. 作画ソフトウェアのEthernet 設定	7
3.4. 作画ソフトウェアの時刻設定	7
3.5. 時刻変更時の注意事項	7
4. 画面仕様	8
4.1. 表示言語	8
4.2. 画面遷移	8
4.2.1. 画面遷移(共通)	8
4.2.2. 画面遷移(個別)	9
4.3. 画面説明	13
4.3.1. メインメニュー Main menu (B-1)	13
4.3.2. 電力量グラフ(月次) Electric Energy (Monthly) (B-11)	14
4.3.3. 電力量グラフ(日次) Electric Energy (Daily) (B-13)	15
4.3.4. 電力量グラフ(1時間) Electric Energy (Hourly) (B-14)	16
4.3.5. 電流グラフ(日次) Current (Daily) (B-23)	17
4.3.6. 電流グラフ(1時間) Current (Hourly) (B-24)	18
4.3.7. 電流グラフ(30分) Current (30 min.) (B-25)	19
4.3.8. 電流グラフ(10分) Current (10 min.) (B-26)	20
4.3.9. 電流グラフ(1分) Current (1 min.) (B-27)	21
4.3.10. 原単位グラフ(電力量)(月次) Sp-Cons energy (Monthly) (B-41)	22
4.3.11. 原単位グラフ(電力量)(日次) Sp-Cons energy (Daily) (B-43)	23
4.3.12. 原単位グラフ(電力量)(1時間) Sp-Cons energy (Hourly) (B-44)	24
4.3.13. 原単位グラフ(電気料金)(月次) Sp-Cons rate (Monthly) (B-51)	25
4.3.14. 原単位グラフ(電気料金)(日次) Sp-Cons rate (Daily) (B-53)	26
4.3.15. 原単位グラフ(電気料金)(1時間) Sp-Cons rate (Hourly) (B-54)	27
4.3.16. 現在値 Current value (B-61)	28
4.3.17. パラメータ設定 Parameter settings (B-71)	29
4.3.18. アラーム履歴 Alarm history (B-81)	30
4.3.19. アラート Alert (W-1)	31
4.3.20. グラフ設定確認 Graph setting confirmation (W-11)	32
4.3.21. 機種選択 Model selection (W-12)	33
4.3.22. パラメータ設定確認 Parameter setting confirmation (W-13)	34
4.3.23. 時計設定確認 Clock setting confirmation (W-14)	35
4.3.24. 棒グラフ設定(電力量) Bar chart set (electric energy) (W-21)	36
4.3.25. 折れ線グラフ設定(電流) Line chart set (current) (W-22)	37
4.3.26. 折れ線グラフ設定(原単位(電力量)) Line chart set (sp-cons energy) (W-23)	38
4.3.27. 折れ線グラフ設定(原単位(電気料金)) Line chart set (sp-cons rate) (W-24)	39
4.3.28. 棒グラフ設定(生産数) Bar chart set (prod quantity) (W-25)	40
4.3.29. 棒グラフ設定(電気料金) Bar chart set (electric rate) (W-26)	41
4.3.30. 相線式設定 Phase wire system setting (W-31)	42
4.3.31. 一次電圧設定 Primary voltage setting (W-32)	43
4.3.32. 一次電流設定(1/7) Primary current setting 1 (W-33)	44
4.3.33. 一次電流設定(2/7) Primary current setting 2 (W-34)	45
4.3.34. 一次電流設定(3/7) Primary current setting 3 (W-35)	46
4.3.35. 一次電流設定(4/7) Primary current setting 4 (W-36)	47
4.3.36. 一次電流設定(5/7) Primary current setting 5 (W-37)	48
4.3.37. 一次電流設定(6/7) Primary current setting 6 (W-38)	49
4.3.38. 一次電流設定(7/7) Primary current setting 7 (W-39)	50
4.3.39. 警報1 監視要素設定 Alarm item 1 setting (W-41)	51

4.3.40.	警報1 リセット方式設定 Alarm reset method 1 setting (W-42)	52
4.3.41.	警報2 監視要素設定 Alarm item 2 setting (W-51)	53
4.3.42.	警報2 リセット方式設定 Alarm reset method 2 setting (W-52)	54
4.3.43.	時計設定 Clock setting (W-61)	55
4.4.	使用デバイス一覧	56
4.5.	コメント一覧	57
4.6.	スクリプト一覧	60
4.6.1.	プロジェクトスクリプト	60
4.6.2.	画面スクリプト	68
4.6.3.	オブジェクトスクリプト	73
5.	ラダープログラム	86
6.	機種管理数の拡張	86
7.	生産数の処理	87

改訂履歴

サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号*	改訂内容
2018/3	BCN-P5999-1003	初版

* 管理番号は、右下に記載しています。

プロジェクトデータ

改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3*	改訂内容
2018/3	MITSUBISHI_RE81WH_V_Ver1_J. GTX	1.185T	初版

* プロジェクトデータ作成時に使用したソフトウェアのバージョンです。
記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンのソフトウェアを使用してください。

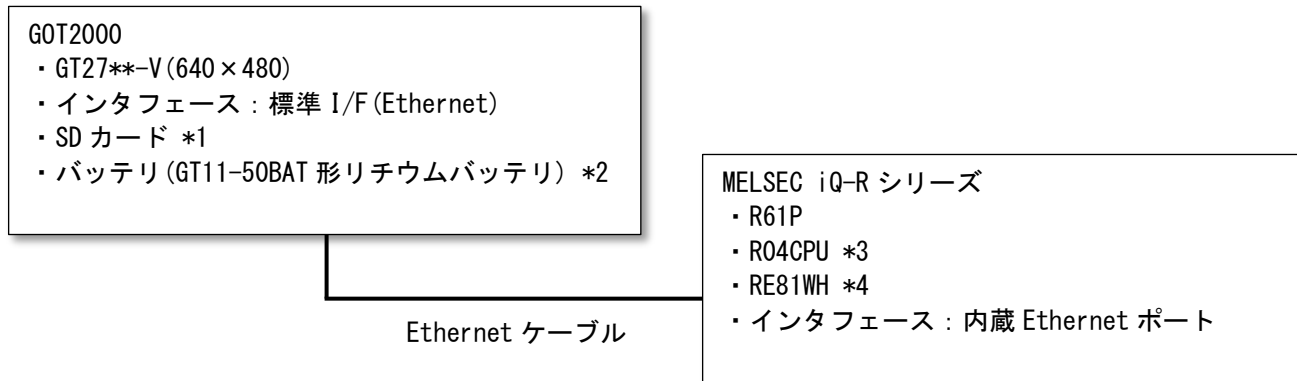
関連資料

資料名	管理番号	内容
MELSEC iQ-R シリーズ 電力計測ユニット RE81WH サンプル画面説明書	BCN-P5999-1003	本書
MELSEC iQ-R シリーズ 電力計測ユニット RE81WH サンプル画面説明書：ラダープログラム	BCN-P5999-1006	サンプル画面で使用するラダープログラム
MELSEC iQ-R シリーズ 電力計測ユニット RE81WH サンプル画面説明書：使用デバイス一覧	BCN-P5999-1005	サンプル画面で使用するデバイス一覧

1. 概要

GOT2000 と MELSEC iQ-R シリーズを Ethernet で接続し、電力計測ユニット (RE81WH) で計測するエネルギーデータのモニタを行うサンプル画面の説明書です。

2. システム構成



- *1 SD カードは、アラームのログファイルを保存するために使用しています。
- *2 バッテリは、時計データおよび SRAM ユーザ領域のロギングデータ・ユーザアラームデータの停電保持に使用しています。(バッテリーは GOT 本体に標準装備しています。)
- *3 RnCPU (または RnENCPU) のファームウェアバージョン 31 以降が必要です。
R00CPU、R01CPU、R02CPU は使用できません。
- *4 電力計測ユニットの先頭入出力番号は 0 としています。変更する場合は、電力計測ユニットの先頭入出力番号用オフセットデバイス (ZR990) の値を変更してください。
例 : 先頭入出力番号を 20 (H) にする場合 → ZR990=20 (H)

3. GOT について

3.1. 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称		
基本機能	基本システムアプリケーション		
	標準フォント	日本語	
通信ドライバ	Ethernet 接続	Ethernet (MELSEC), Q17nNC, GRnD-700, ゲートウェイ	
拡張機能	標準フォント	中国語 (簡体)	
	アウトラインフォント	ゴシック	英数かな
			日本語漢字
			中国 (簡体) 漢字

3.2. 作画ソフトウェアの接続機器の設定

詳細設定

項目	設定値	備考
GOT NET No.	1	
GOT 局番	2	
GOT 標準 Ethernet 設定	下表を参照	
GOT 機器通信用ポート No.	5001	
リトライ回数 (回)	3	
立ち上がり時間 (秒)	3	
通信タイムアウト時間 (秒)	3	
送信ディレイ時間 (ms)	0	

GOT 標準 Ethernet 設定

項目	設定値	備考
GOT 標準 Ethernet 設定を本体に反映する	チェック有り	
GOT IP アドレス	192.168.3.18	
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	
周辺 S/W 通信用ポート No.	5015	
トランスペアレント用ポート No.	5014	

3.3. 作画ソフトウェアの Ethernet 設定

	自局	Net No.	局番	機器	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	*	1	1	RCPU	192.168.3.39	5006	UDP

3.4. 作画ソフトウェアの時刻設定

項目	設定値	備考
時刻合わせを使用する	チェック有り	
モード	外部接続機器から時刻情報を取得する	
基準 CH No.	1	
トリガ種別	立上り	
デバイス	B0000001	サンプルラダープログラムで、時計変更時またはシーケンサ RUN 時に ON します。
相手機器のタイムゾーンを指定する	チェック無し	

3.5. 時刻変更時の注意事項

サンプルラダープログラムでは、時刻や電力量などのデータを常時収集し、特定のファイルレジスタに格納、積算する等の処理を実施しています。このため、時刻データを変更すると該当処理を正しく実施することができなくなりますので、GOT 等からシーケンサ CPU の時刻を変更した場合には、必ず、一旦シーケンサ CPU を STOP してから RUN してください。

4. 画面仕様

4.1. 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語・英語の2言語で切り換え表示できます。各言語の文字列は、コメントグループ No. 250~254 の列 No. 1~2 に以下のように登録しています。言語切り換えデバイスに列 No. を格納すると列 No. に対応した言語を表示します。

列 No.	言語
1	日本語
2	英語

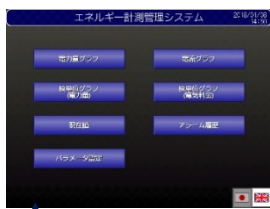
4.2. 画面遷移

4.2.1. 画面遷移(共通)



ベース画面 B-1 : メインメニュー
他、全ベース画面

4.2.2. 画面遷移(個別)



ベース画面 B-1 :
メインメニュー



ベース画面 B-11 :
電力量グラフ(月次)



ベース画面 B-13 :
電力量グラフ(日次)



ベース画面 B-14 :
電力量グラフ(1時間)



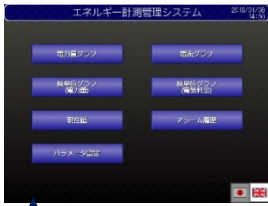
ウィンドウ画面 W-21 :
棒グラフ設定(電力量)



ウィンドウ画面 W-11 :
グラフ設定確認

(次頁に続く)

(前頁の続き)



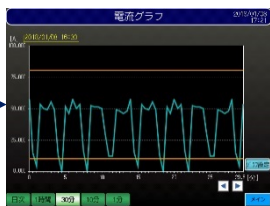
ベース画面 B-1 :
メインメニュー



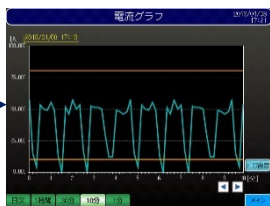
ベース画面 B-23 :
電流グラフ (日次)



ベース画面 B-24 :
電流グラフ (1 時間)



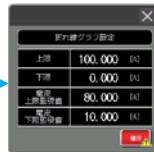
ベース画面 B-25 :
電流グラフ (30 分)



ベース画面 B-26 :
電流グラフ (10 分)



ベース画面 B-27 :
電流グラフ (1 分)



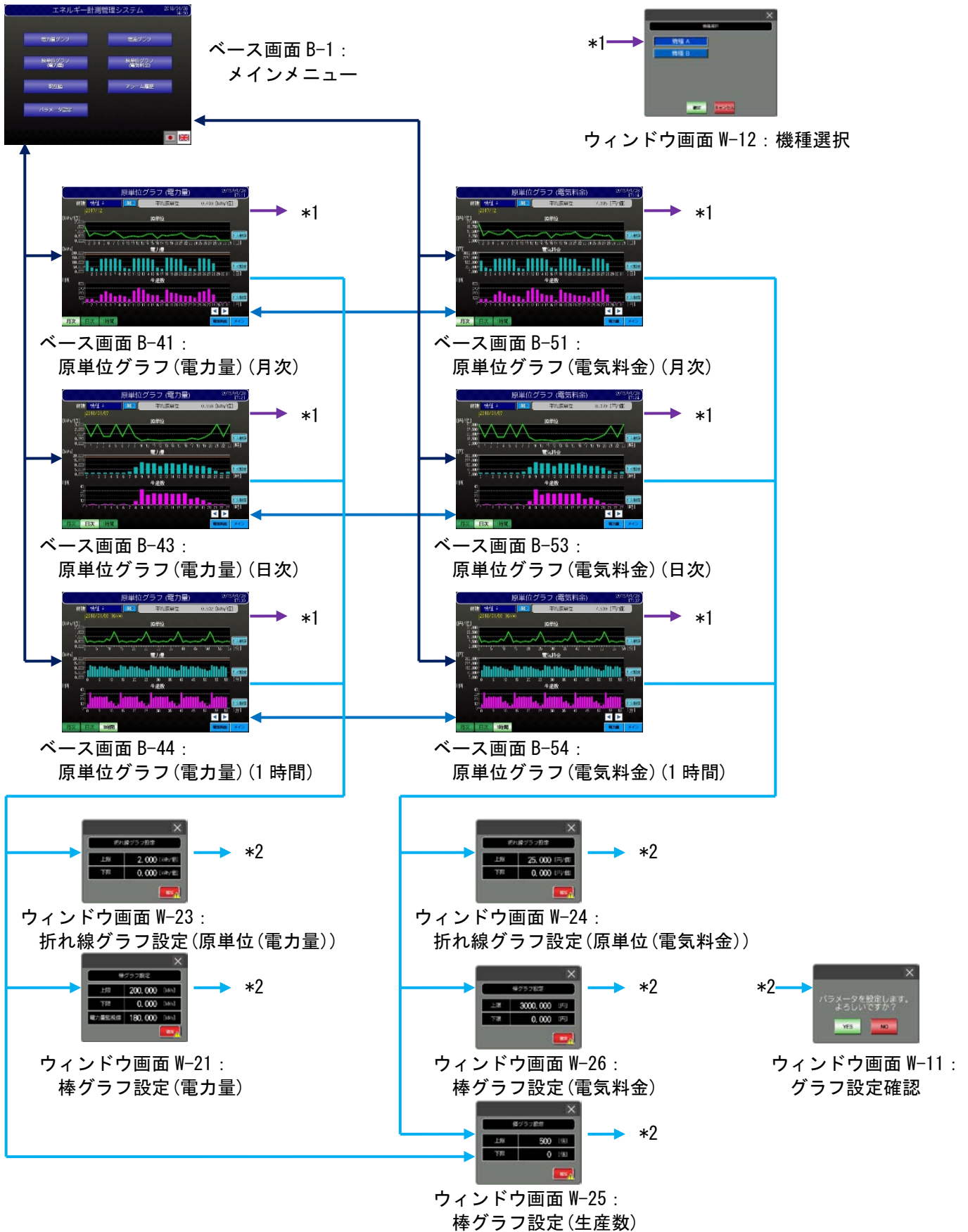
ウィンドウ画面 W-22 :
折れ線グラフ設定 (電流)



ウィンドウ画面 W-11 :
グラフ設定確認

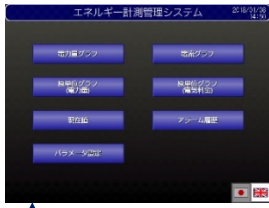
(次頁に続く)

(前頁の続き)



(次頁に続く)

(前頁の続き)



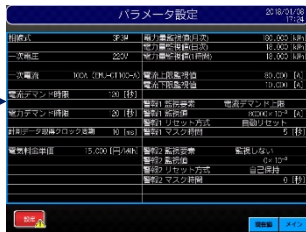
ベース画面 B-1 :
メインメニュー



ベース画面 B-81 :
アラーム履歴



ベース画面 B-61 :
現在値



ベース画面 B-71 :
パラメータ設定



ウィンドウ画面 W-13 :
パラメータ設定確認



ウィンドウ画面 W-31 :
相線式設定



ウィンドウ画面 W-32 :
一次電圧設定



ウィンドウ画面 W-41 :
警報 1 監視要素設定



ウィンドウ画面 W-42 :
警報 1 リセット方式設定



ウィンドウ画面 W-51 :
警報 2 監視要素設定



ウィンドウ画面 W-52 :
警報 2 リセット方式設定



ウィンドウ画面 W-33 :
一次電流設定 (1/7)



ウィンドウ画面 W-34 :
一次電流設定 (2/7)



ウィンドウ画面 W-35 :
一次電流設定 (3/7)



ウィンドウ画面 W-36 :
一次電流設定 (4/7)



ウィンドウ画面 W-39 :
一次電流設定 (7/7)



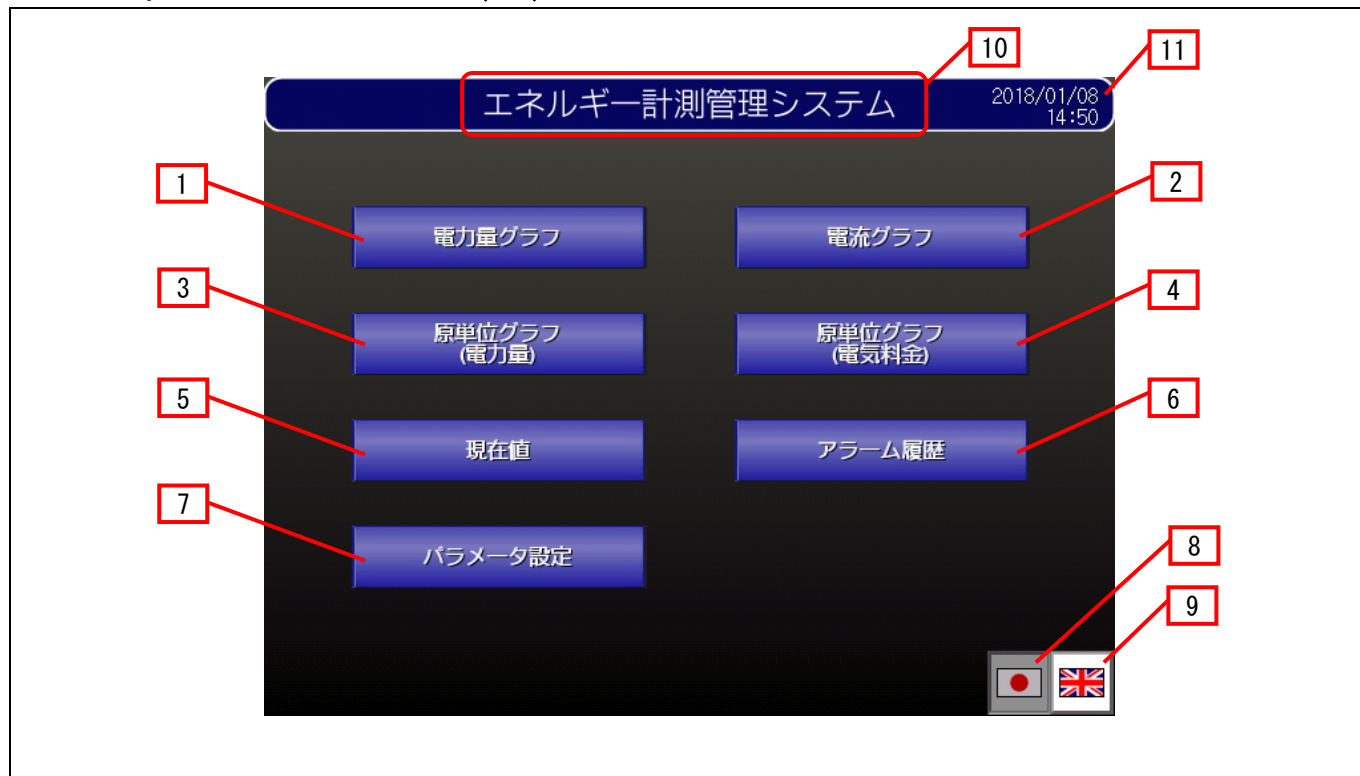
ウィンドウ画面 W-38 :
一次電流設定 (6/7)



ウィンドウ画面 W-37 :
一次電流設定 (5/7)

4.3. 画面説明

4.3.1. メインメニュー Main menu (B-1)



概要

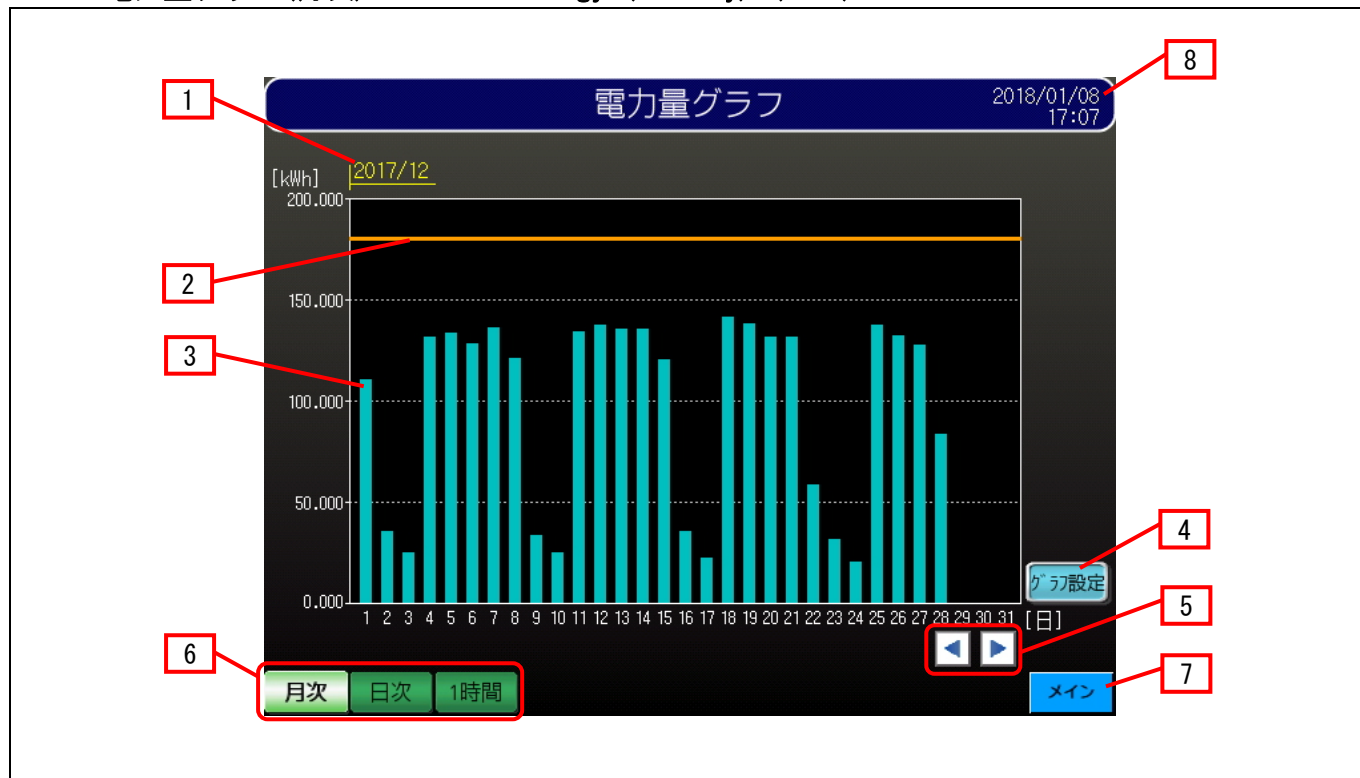
メインメニュー画面です。

詳細

1. 電力量グラフ(月次)画面に切り換えます。
2. 電流グラフ(日次)画面に切り換えます。
3. 原単位グラフ(電力量)(月次)画面に切り換えます。
4. 原単位グラフ(電気料金)(月次)画面に切り換えます。
5. 現在値画面に切り換えます。
6. アラーム履歴画面に切り換えます。
7. パラメータ設定画面に切り換えます。
8. 表示言語を日本語に変更します。
9. 表示言語を英語に変更します。
10. タイトル部分を3秒間タッチすると、グラフデータ(電力量、生産数、電流)を初期化します。
11. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

4.3.2. 電力量グラフ(月次) Electric Energy (Monthly) (B-11)



概要

1日毎の電力量を1ヶ月分、棒グラフで表示します。

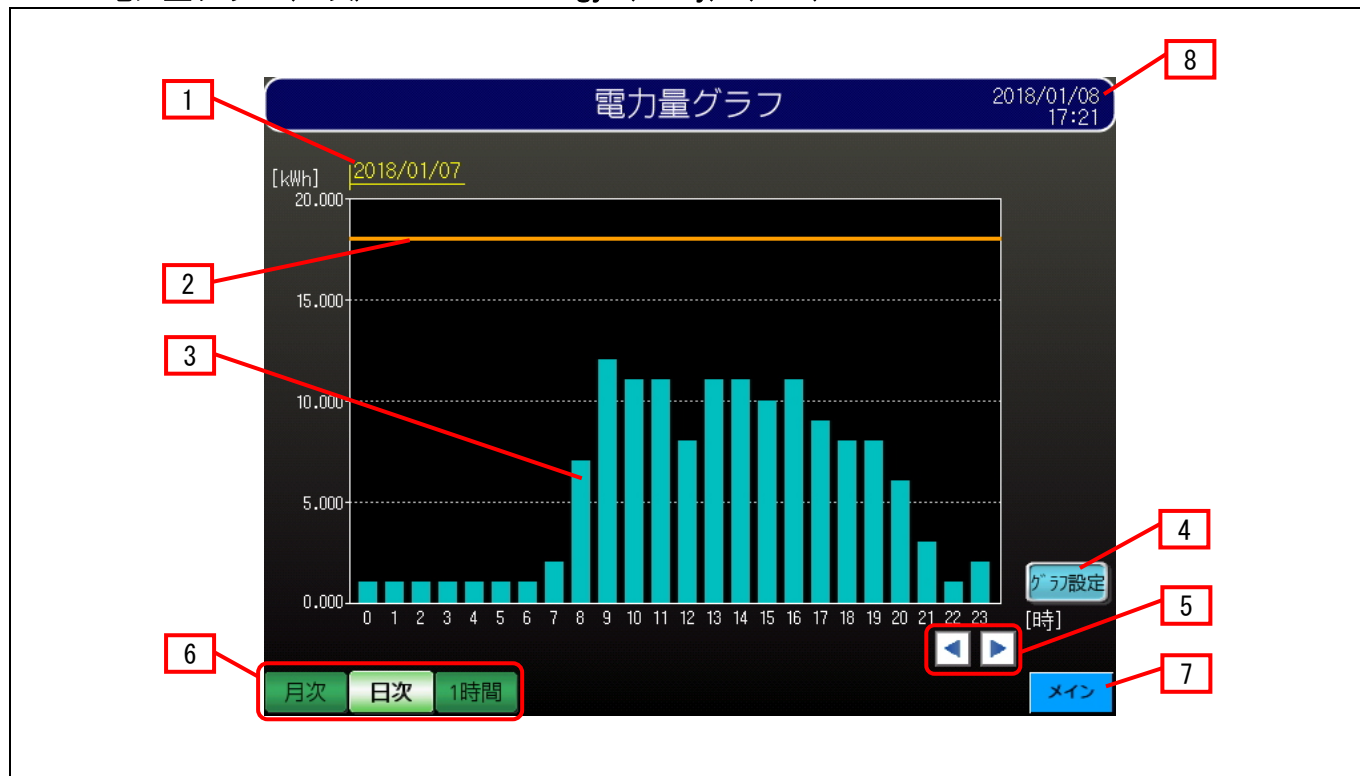
詳細

1. 表示中のグラフの年月を表示します。
2. 電力量監視値(月次)を直線で表示します。
3. 1日毎の電力量を棒グラフで表示します。
4. グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電力量監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
5. グラフの年月を切り換えます。
 : 過去年月のグラフを表示します。
 : 現在年月のグラフを表示します。
6. グラフ画面を切り換えます。
 月次 : 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 日次 : 電力量グラフ(日次)画面を表示します。
 1時間 : 電力量グラフ(1時間)画面を表示します。
7. メインメニュー画面に切り換えます。
8. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ グラフに表示する電力量は、1時間毎の使用量を1日分合計した値です。
 1日の値 : 1日0時,1時,2時, ..., 22時,23時の使用量の合計値(1日0時0分~23時59分の合計値)
 :
 31日の値 : 31日0時,1時,2時, ..., 22時,23時の使用量の合計値(31日0時0分~23時59分の合計値)

4.3.3. 電力量グラフ(日次) Electric Energy (Daily) (B-13)



概要

1 時間毎の電力量を 1 日分、棒グラフで表示します。

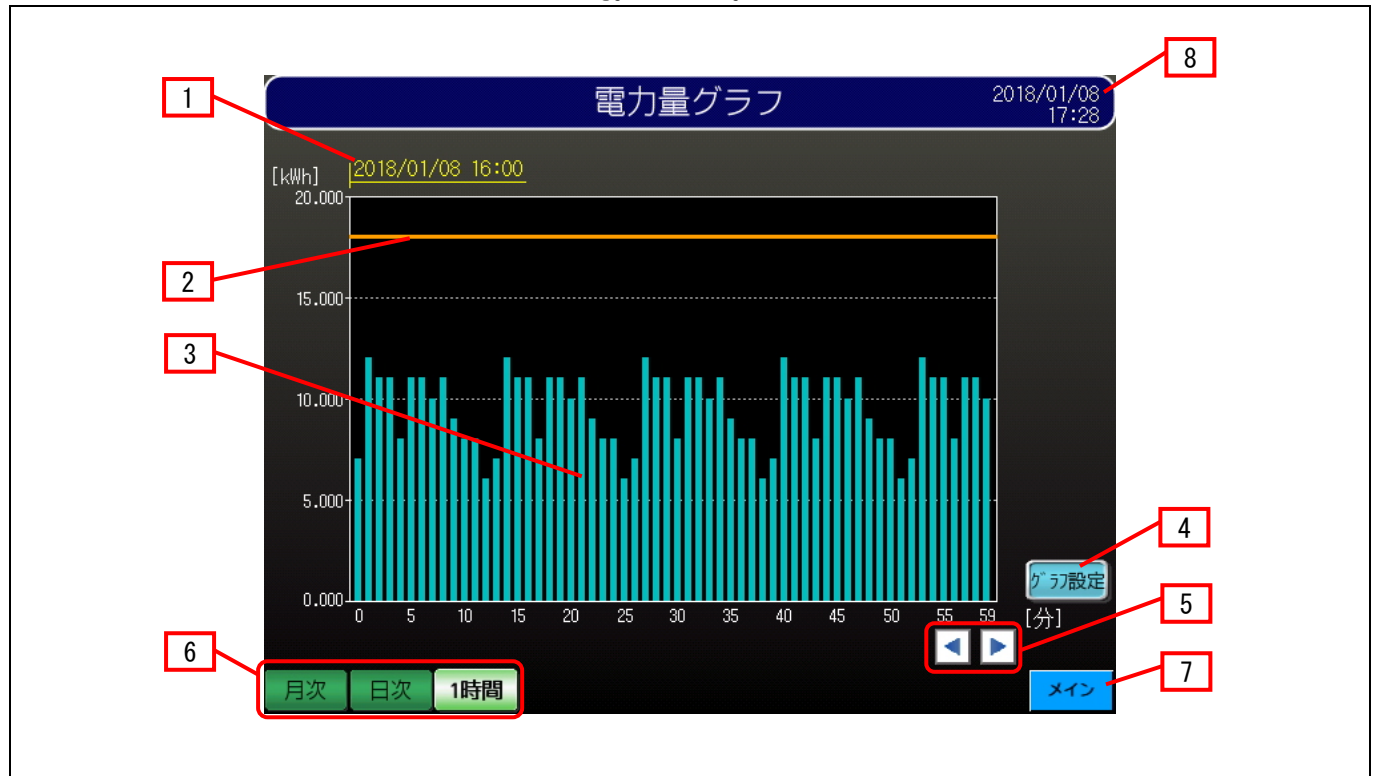
詳細

1. 表示中のグラフの年月日を表示します。
2. 電力量監視値(日次)を直線で表示します。
3. 1 時間毎の電力量を棒グラフで表示します。
4. グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電力量監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
5. グラフの年月日を切り換えます。
◀ : 過去年月日のグラフを表示します。
▶ : 現在年月日のグラフを表示します。
6. グラフ画面を切り換えます。
 月次 : 電力量グラフ(月次)画面を表示します。
 日次 : 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 1 時間 : 電力量グラフ(1 時間)画面を表示します。
7. メインメニュー画面に切り換えます。
8. 現在の日時を表示します。2 秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ グラフに表示する電力量は、1 分毎の使用量を 1 時間分合計した値です。
 0 時の値 : 0 時 0 分, 1 分, 2 分, …, 58 分, 59 分の使用量の合計値
 :
 23 時の値 : 23 時 0 分, 1 分, 2 分, …, 58 分, 59 分の使用量の合計値

4.3.4. 電力量グラフ(1時間) Electric Energy (Hourly) (B-14)



概要

1分毎の電力量を1時間分、棒グラフで表示します。

詳細

1. 表示中のグラフの日時を表示します。
2. 電力量監視値(1時間)を直線で表示します。
3. 1分毎の電力量を棒グラフで表示します。
4. グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電力量監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
5. グラフの日時を切り換えます。
 : 過去日時のグラフを表示します。
 : 現在日時のグラフを表示します。
6. グラフ画面を切り換えます。
 月次 : 電力量グラフ(月次)画面を表示します。
 日次 : 電力量グラフ(日次)画面を表示します。
 1時間 : 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
7. メインメニュー画面に切り換えます。
8. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ グラフに表示する電力量は、1分毎の使用量(差分値)です。
 16時0分の値 : 16時0分0秒の電力量(積算値)と16時1分0秒の電力量(積算値)の差分値
 :
 16時59分の値 : 16時59分0秒の電力量(積算値)と17時0分0秒の電力量(積算値)の差分値

4.3.5. 電流グラフ(日次) Current (Daily) (B-23)



概要

1 時間毎の電流(最大値)を 1 日(24 ポイント)分、折れ線グラフで表示します。

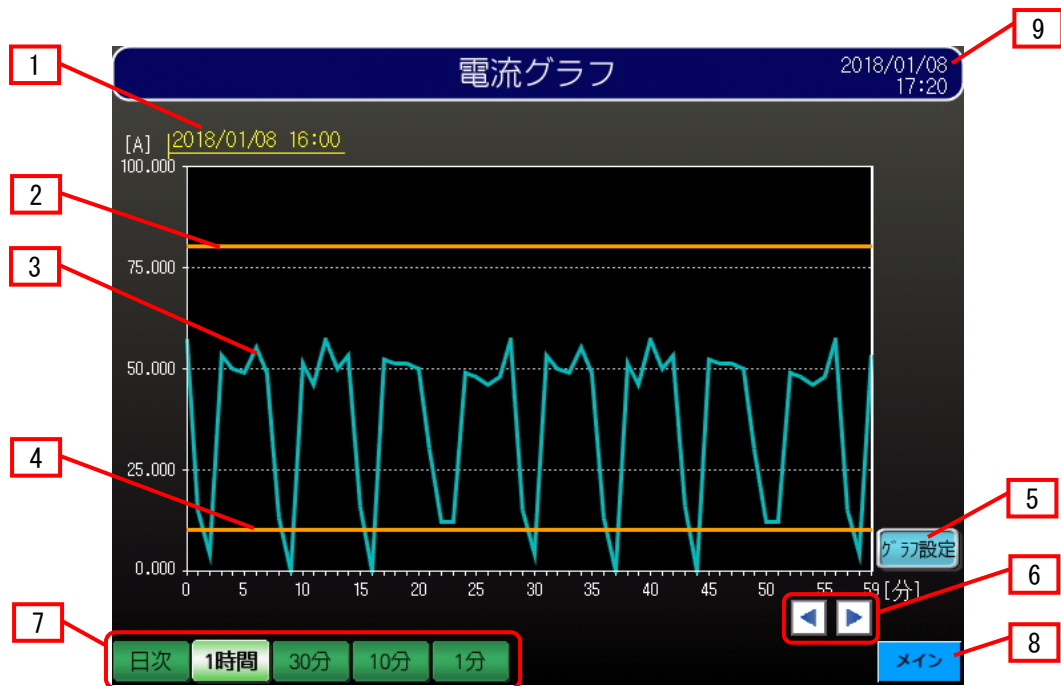
詳細

1. 表示中のグラフの年月日を表示します。
2. 電流上限監視値を直線で表示します。
3. 1 時間毎の電流を折れ線グラフで表示します。
4. 電流下限監視値を直線で表示します。
5. グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電流上限監視値、電流下限監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
6. グラフの年月日を切り換えます。
◀: 過去年月日のグラフを表示します。
▶: 現在年月日のグラフを表示します。
7. グラフ画面を切り換えます。
 日次: 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 1 時間: 電流グラフ(1 時間)画面を表示します。
 30 分: 電流グラフ(30 分)画面を表示します。
 10 分: 電流グラフ(10 分)画面を表示します。
 1 分: 電流グラフ(1 分)画面を表示します。
8. メインメニュー画面に切り換えます。
9. 現在の日時を表示します。2 秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ グラフに表示する電流値は、1 秒間隔の瞬時値の 60 分間での最大値です。
 0 時の値: 0 時 0 分 0 秒, 1 秒, 2 秒, ..., 0 時 59 分 58 秒, 0 時 59 分 59 秒の瞬時値のうちの最大値
 :
 23 時の値: 23 時 0 分 0 秒, 1 秒, 2 秒, ..., 23 時 59 分 58 秒, 23 時 59 分 59 秒の瞬時値のうちの最大値

4.3.6. 電流グラフ(1時間) Current (Hourly) (B-24)



概要

1分毎の電流(最大値)を1時間(60ポイント)分、折れ線グラフで表示します。

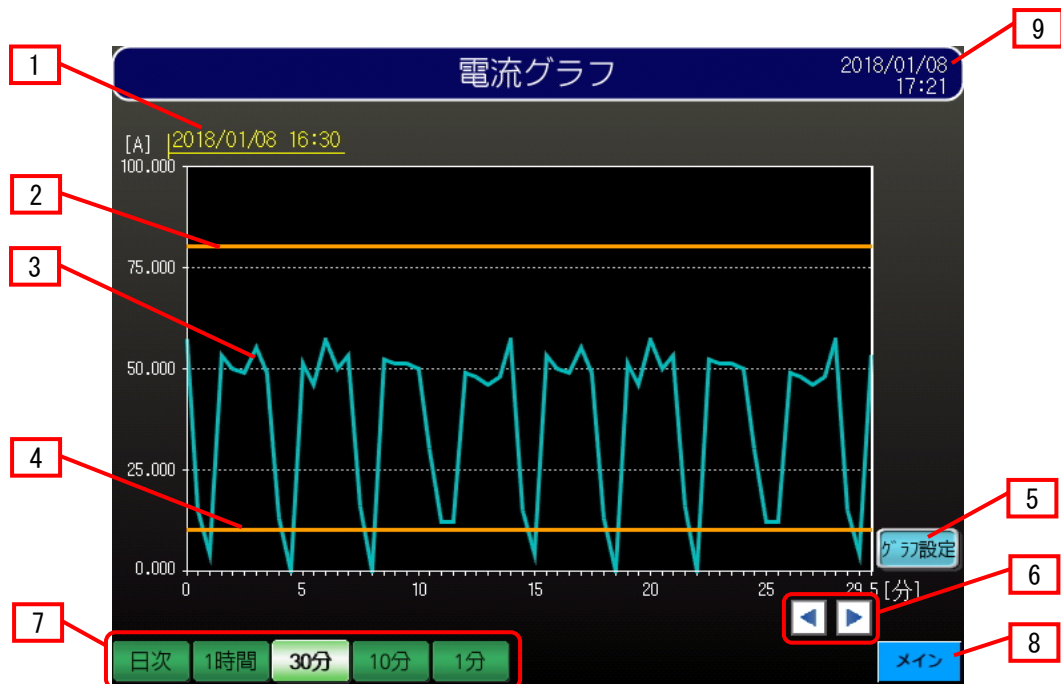
詳細

1. 表示中のグラフの日時を表示します。
2. 電流上限監視値を直線で表示します。
3. 1分毎の電流を折れ線グラフで表示します。
4. 電流下限監視値を直線で表示します。
5. グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電流上限監視値、電流下限監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
6. グラフの日時を切り換えます。
◀: 過去日時のグラフを表示します。
▶: 現在日時のグラフを表示します。
7. グラフ画面を切り換えます。
 日次: 電流グラフ(日次)画面を表示します。
 1時間: 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 30分: 電流グラフ(30分)画面を表示します。
 10分: 電流グラフ(10分)画面を表示します。
 1分: 電流グラフ(1分)画面を表示します。
8. メインメニュー画面に切り換えます。
9. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ グラフに表示する電流値は、1秒間隔の瞬時値の60秒間での最大値です。
 0分の値: 0分0秒, 1秒, 2秒, ..., 58秒, 59秒の瞬時値のうちの最大値
 :
 59分の値: 59分0秒, 1秒, 2秒, ..., 58秒, 59秒の瞬時値のうちの最大値

4.3.7. 電流グラフ(30分) Current (30 min.) (B-25)



概要

30秒毎の電流(最大値)を30分(60ポイント)分、折れ線グラフで表示します。

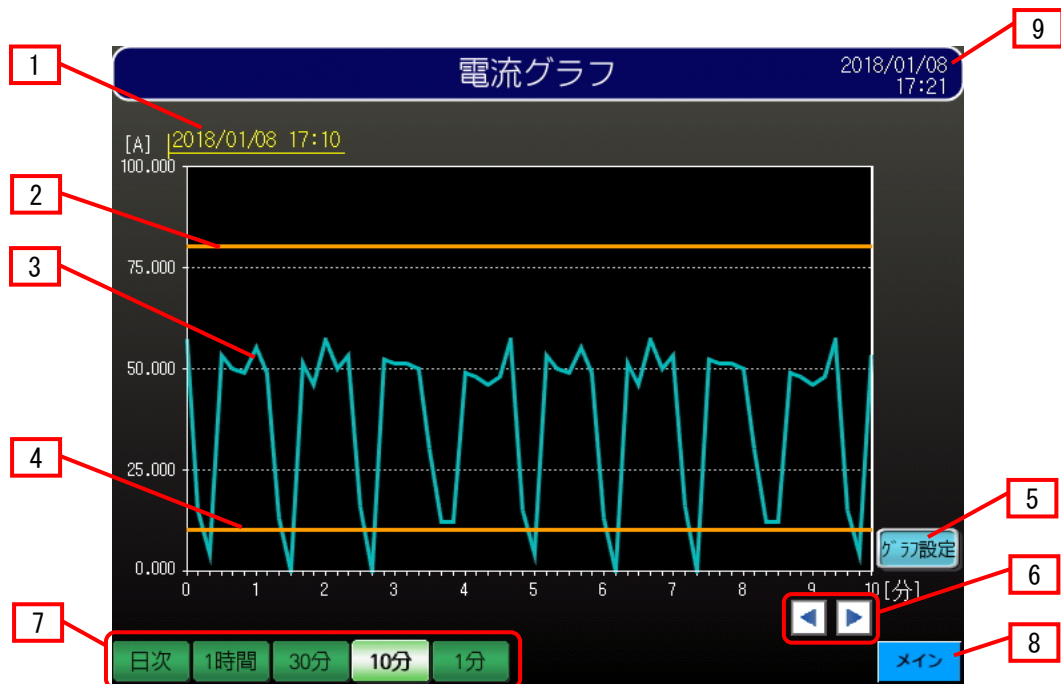
詳細

1. 表示中のグラフの日時を表示します。
2. 電流上限監視値を直線で表示します。
3. 30秒毎の電流を折れ線グラフで表示します。
4. 電流下限監視値を直線で表示します。
5. グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電流上限監視値、電流下限監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
6. グラフの日時を切り換えます。
◀: 過去日時のグラフを表示します。
▶: 現在日時のグラフを表示します。
7. グラフ画面を切り換えます。
 日次: 電流グラフ(日次)画面を表示します。
 1時間: 電流グラフ(1時間)画面を表示します。
 30分: 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 10分: 電流グラフ(10分)画面を表示します。
 1分: 電流グラフ(1分)画面を表示します。
8. メインメニュー画面に切り換えます。
9. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ グラフに表示する電流値は、1秒間隔の瞬時値の30秒間での最大値です。
 0分0秒の値: 0分0秒, 1秒, 2秒, ..., 28秒, 29秒の瞬時値のうちの最大値
 :
 29分30秒の値: 29分30秒, 31秒, 32秒, ..., 58秒, 59秒の瞬時値のうちの最大値

4.3.8. 電流グラフ(10分) Current (10 min.) (B-26)



概要

10秒毎の電流(最大値)を10分(60ポイント)分、折れ線グラフで表示します。

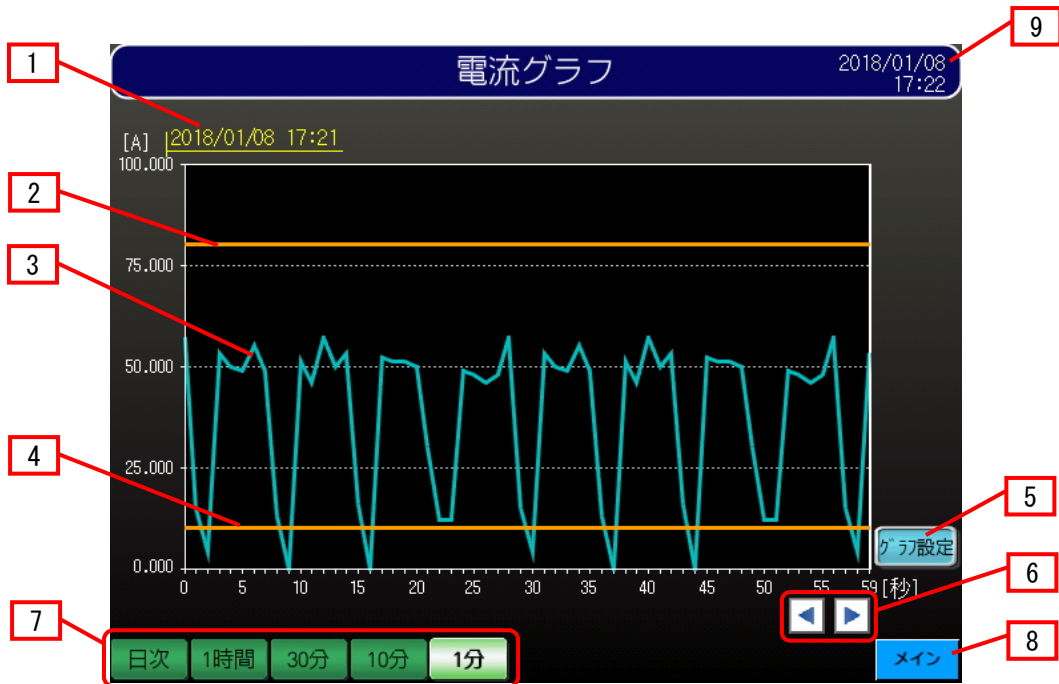
詳細

1. 表示中のグラフの日時を表示します。
2. 電流上限監視値を直線で表示します。
3. 10秒毎の電流を折れ線グラフで表示します。
4. 電流下限監視値を直線で表示します。
5. グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電流上限監視値、電流下限監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
6. グラフの日時を切り換えます。
: 過去日時のグラフを表示します。
: 現在日時のグラフを表示します。
7. グラフ画面を切り換えます。
 日次: 電流グラフ(日次)画面を表示します。
 1時間: 電流グラフ(1時間)画面を表示します。
 30分: 電流グラフ(30分)画面を表示します。
 10分: 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 1分: 電流グラフ(1分)画面を表示します。
8. メインメニュー画面に切り換えます。
9. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ グラフに表示する電流値は、1秒間隔の瞬時値の10秒間での最大値です。
 0分0秒の値: 0分0秒, 1秒, 2秒, ..., 8秒, 9秒の瞬時値のうちの最大値
 :
 9分50秒の値: 9分50秒, 51秒, 52秒, ..., 58秒, 59秒の瞬時値のうちの最大値

4.3.9. 電流グラフ(1分) Current (1 min.) (B-27)



概要

1秒毎の電流(瞬時値)を1分(60ポイント)分、折れ線グラフで表示します。

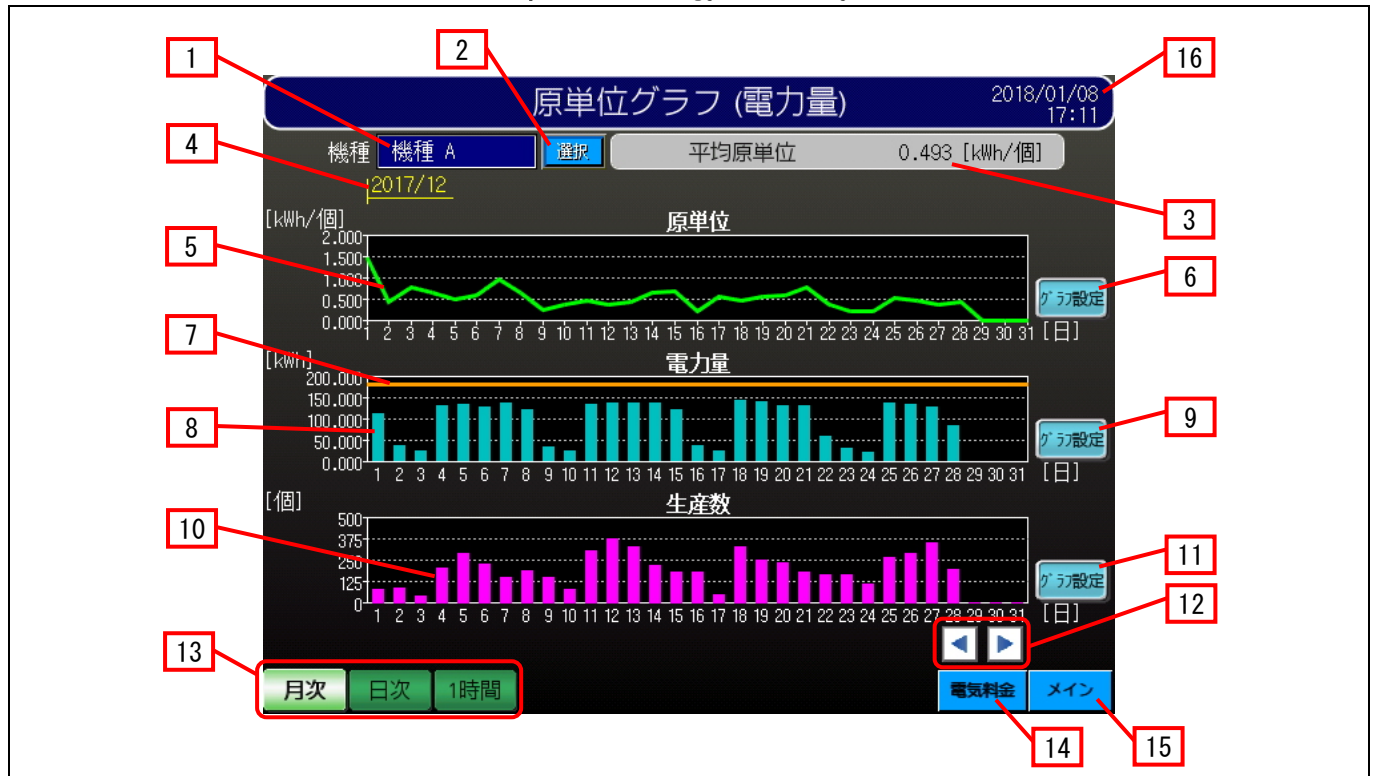
詳細

1. 表示中のグラフの日時を表示します。
2. 電流上限監視値を直線で表示します。
3. 1秒毎の電流を折れ線グラフで表示します。
4. 電流下限監視値を直線で表示します。
5. グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電流上限監視値、電流下限監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
6. グラフの日時を切り換えます。
◀: 過去日時のグラフを表示します。
▶: 現在日時のグラフを表示します。
7. グラフ画面を切り換えます。
日次: 電流グラフ(日次)画面を表示します。
1時間: 電流グラフ(1時間)画面を表示します。
30分: 電流グラフ(30分)画面を表示します。
10分: 電流グラフ(10分)画面を表示します。
1分: 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
8. メインメニュー画面に切り換えます。
9. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ グラフに表示する電流値は、1秒間隔の瞬時値です。

4.3.10. 原単位グラフ(電力量)(月次) Sp-Cons energy (Monthly) (B-41)



概要

1 日毎の原単位を 1 ヶ月分、折れ線グラフで表示します。
また、1 日毎の電力量、生産数を 1 ヶ月分、棒グラフで表示します。

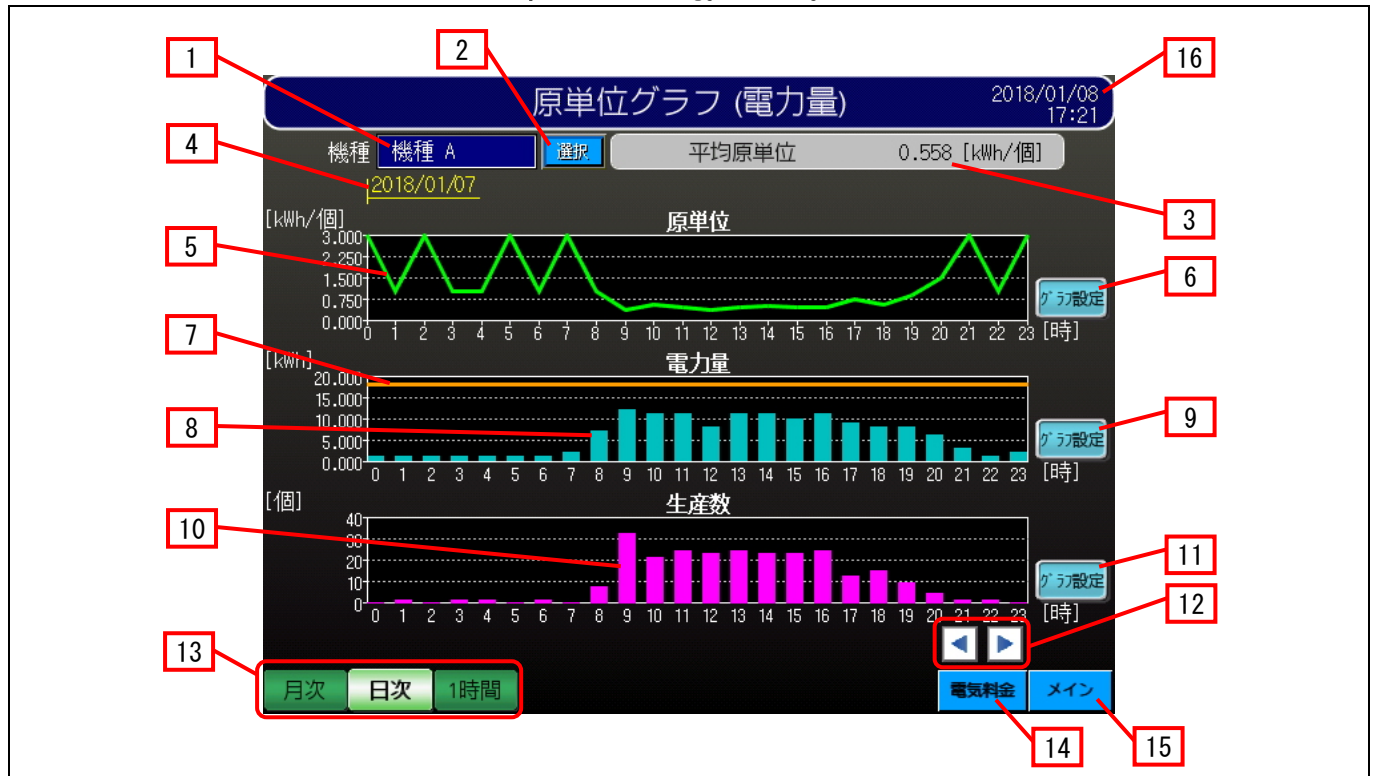
詳細

1. 選択されている機種を表示します。
2. 機種を選択するための機種選択ウィンドウを表示します。
3. 表示中の年月の平均原単位を表示します。
4. 表示中のグラフの年月を表示します。
5. 1 日毎の原単位を折れ線グラフで表示します。
6. 原単位グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
7. 電力量監視値(月次)を直線で表示します。
8. 1 日毎の電力量を棒グラフで表示します。
9. 電力量グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電力量監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
10. 1 日毎の生産数を棒グラフで表示します。
11. 生産数グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
12. グラフの年月を切り換えます。
◀ : 過去年月のグラフを表示します。
▶ : 現在年月のグラフを表示します。
13. グラフ画面を切り換えます。
 月次: 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 日次: 原単位グラフ(電力量)(日次)画面を表示します。
 1 時間: 原単位グラフ(電力量)(1 時間)画面を表示します。
14. 原単位グラフ(電気料金)(月次)画面に切り換えます。
15. メインメニュー画面に切り換えます。
16. 現在の日時を表示します。2 秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ 原単位 = 電力量 ÷ 生産数で計算します。
- ・ 生産数 = 0 の場合は、原単位は以下ようになります。
 電力量 = 0 … 原単位 = 0
 電力量 > 0 … 原単位 = グラフ上限値

4.3.11. 原単位グラフ(電力量)(日次) Sp-Cons energy (Daily) (B-43)



概要

1 時間毎の原単位を 1 日分、折れ線グラフで表示します。
また、1 時間毎の電力量、生産数を 1 日分、棒グラフで表示します。

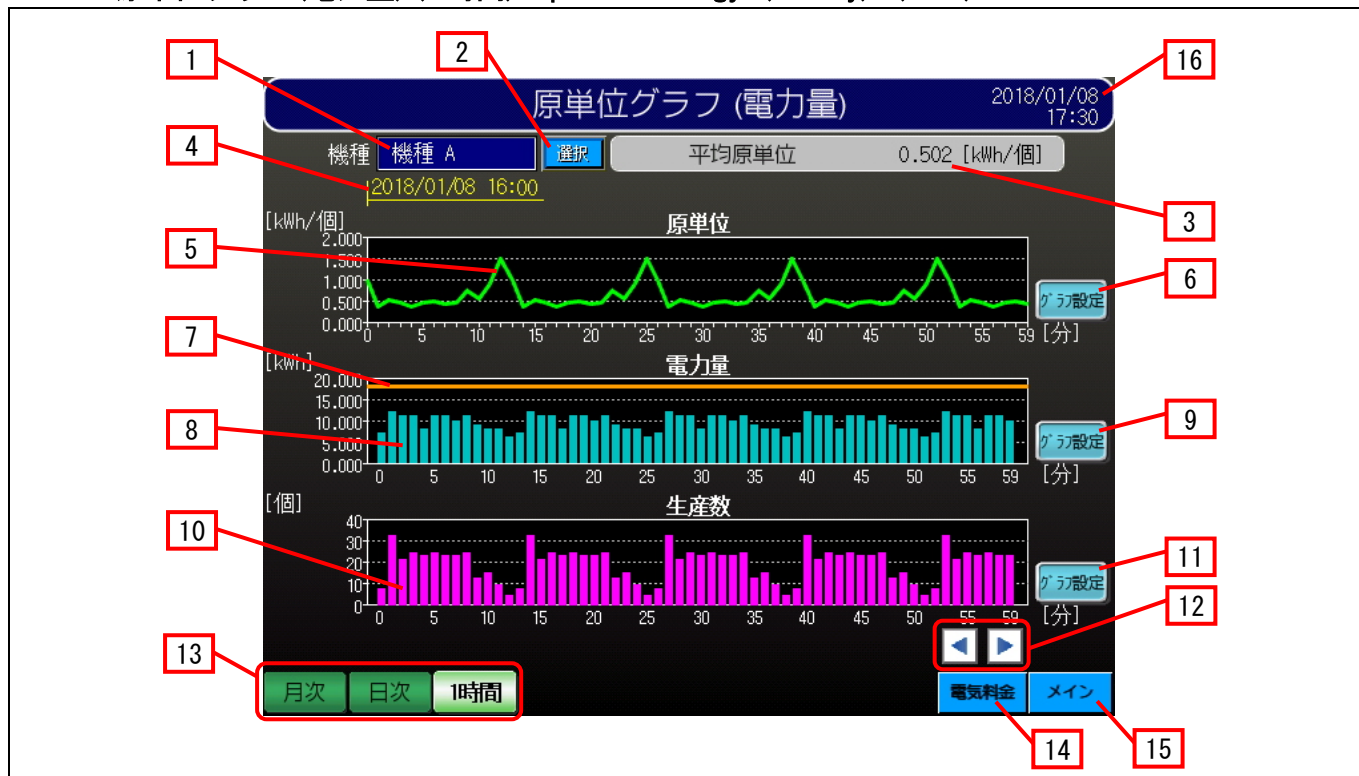
詳細

1. 選択されている機種を表示します。
2. 機種を選択するための機種選択ウィンドウを表示します。
3. 表示中の年月日の平均原単位を表示します。
4. 表示中のグラフの年月日を表示します。
5. 1 時間毎の原単位を折れ線グラフで表示します。
6. 原単位グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
7. 電力量監視値(日次)を直線で表示します。
8. 1 時間毎の電力量を棒グラフで表示します。
9. 電力量グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電力量監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
10. 1 時間毎の生産数を棒グラフで表示します。
11. 生産数グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
12. グラフの年月日を切り換えます。
◀ : 過去年月日のグラフを表示します。
▶ : 現在年月日のグラフを表示します。
13. グラフ画面を切り換えます。
 月次 : 原単位グラフ(電力量)(月次)画面を表示します。
 日次 : 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 1 時間 : 原単位グラフ(電力量)(1 時間)画面を表示します。
14. 原単位グラフ(電気料金)(日次)画面に切り換えます。
15. メインメニュー画面に切り換えます。
16. 現在の日時を表示します。2 秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ 原単位 = 電力量 ÷ 生産数で計算します。
- ・ 生産数 = 0 の場合は、原単位は以下ようになります。
 電力量 = 0 … 原単位 = 0
 電力量 > 0 … 原単位 = グラフ上限値

4.3.12. 原単位グラフ(電力量)(1時間) Sp-Cons energy (Hourly) (B-44)



概要

1分毎の原単位を1時間分、折れ線グラフで表示します。
また、1分毎の電力量、生産数を1時間分、棒グラフで表示します。

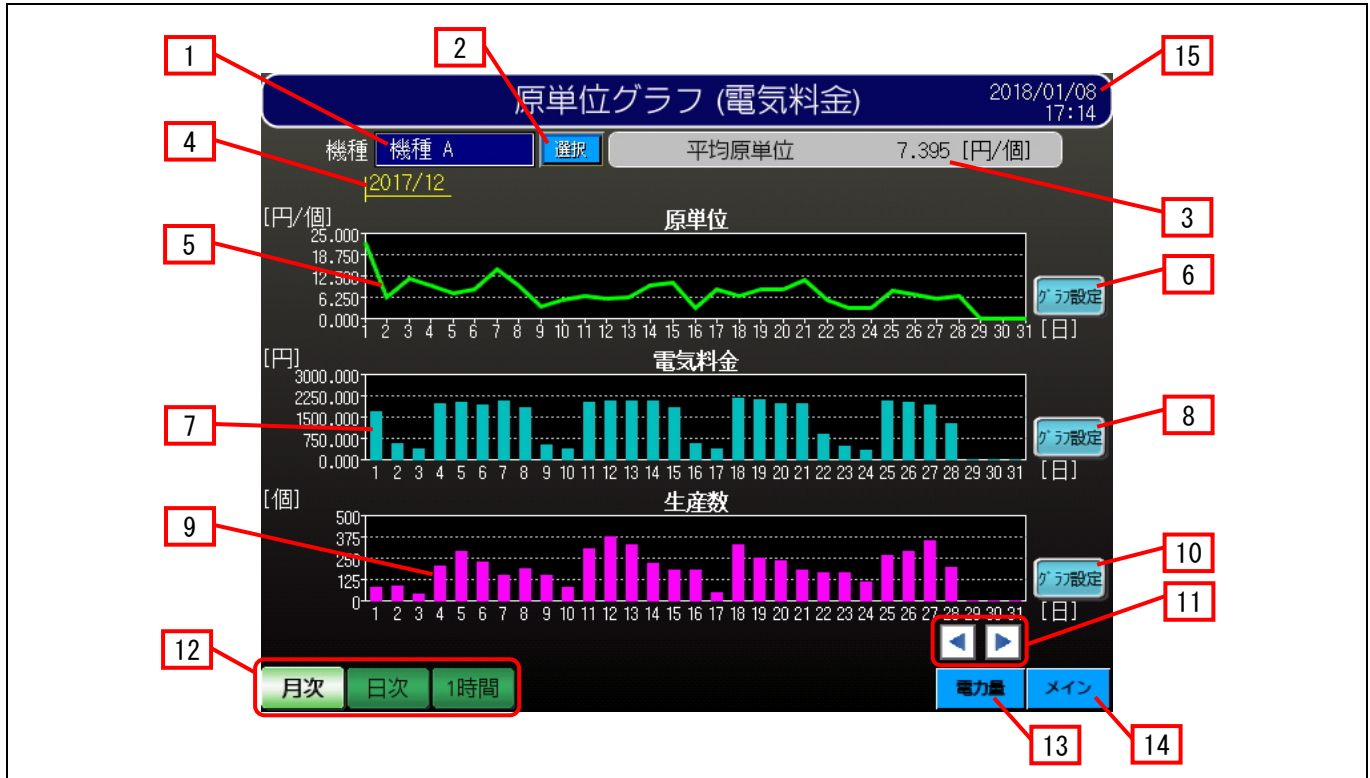
詳細

1. 選択されている機種を表示します。
2. 機種を選択するための機種選択ウィンドウを表示します。
3. 表示中の日時の平均原単位を表示します。
4. 表示中のグラフの日時を表示します。
5. 1分毎の原単位を折れ線グラフで表示します。
6. 原単位グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
7. 電力量監視値(1時間)を直線で表示します。
8. 1分毎の電力量を棒グラフで表示します。
9. 電力量グラフの縦軸スケール(上限、下限)と電力量監視値を設定するためのウィンドウを表示します。
10. 1分毎の生産数を棒グラフで表示します。
11. 生産数グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
12. グラフの日時を切り換えます。
◀ : 過去日時のグラフを表示します。
▶ : 現在日時のグラフを表示します。
13. グラフ画面を切り換えます。
 月次: 原単位グラフ(電力量)(月次)画面を表示します。
 日次: 原単位グラフ(電力量)(日次)画面を表示します。
 1時間: 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
14. 原単位グラフ(電気料金)(1時間)画面に切り換えます。
15. メインメニュー画面に切り換えます。
16. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ 原単位=電力量÷生産数で計算します。
- ・ 生産数=0の場合は、原単位は以下ようになります。
 電力量=0 … 原単位=0
 電力量>0 … 原単位=グラフ上限値

4.3.13. 原単位グラフ(電気料金)(月次) Sp-Cons rate (Monthly) (B-51)



概要

1 日毎の原単位を 1 ヶ月分、折れ線グラフで表示します。
また、1 日毎の電気料金、生産数を 1 ヶ月分、棒グラフで表示します。

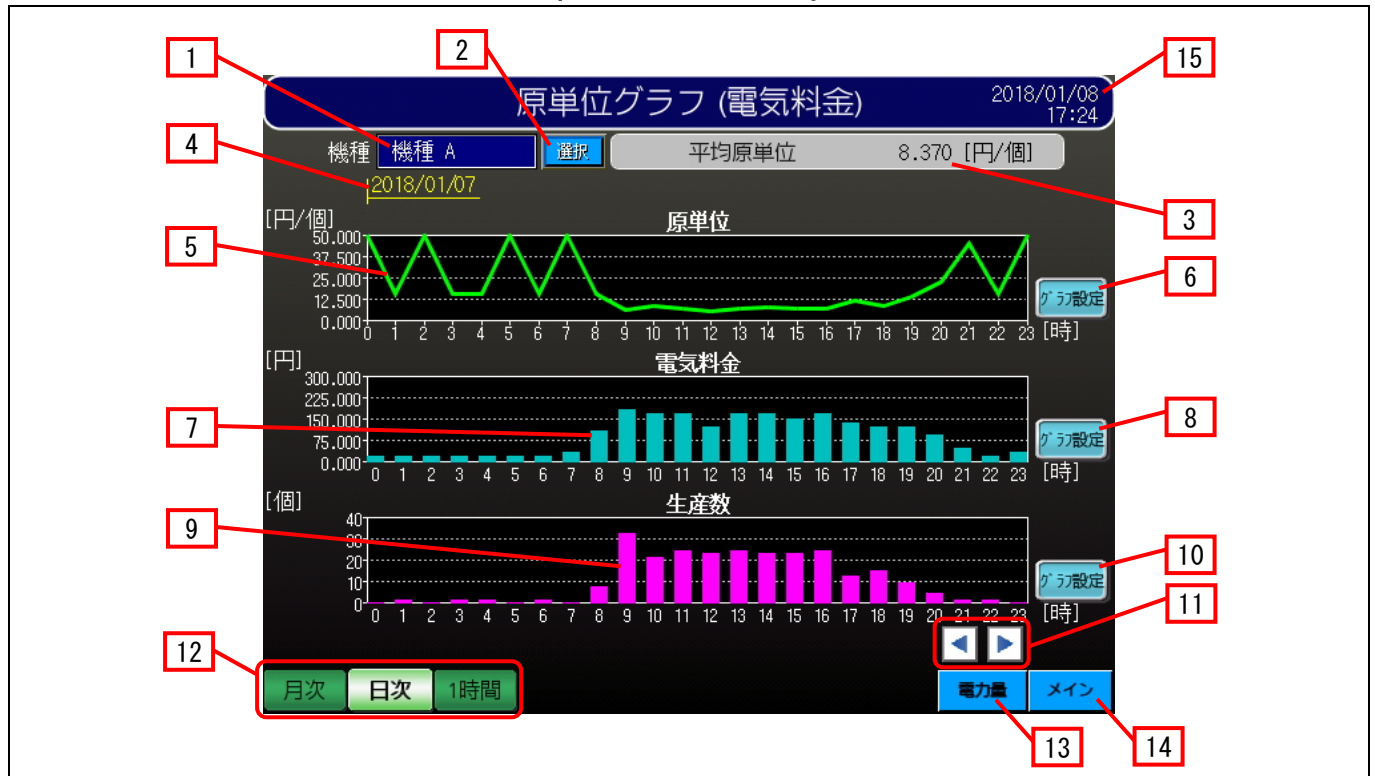
詳細

1. 選択されている機種を表示します。
2. 機種を選択するための機種選択ウィンドウを表示します。
3. 表示中の年月の平均原単位を表示します。
4. 表示中のグラフの年月を表示します。
5. 1 日毎の原単位を折れ線グラフで表示します。
6. 原単位グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
7. 1 日毎の電気料金を棒グラフで表示します。
8. 電気料金グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
9. 1 日毎の生産数を棒グラフで表示します。
10. 生産数グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
11. グラフの年月を切り換えます。
◀ : 過去年月のグラフを表示します。
▶ : 現在年月のグラフを表示します。
12. グラフ画面を切り換えます。
 月次 : 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 日次 : 原単位グラフ(電気料金)(日次)画面を表示します。
 1 時間 : 原単位グラフ(電気料金)(1 時間)画面を表示します。
13. 原単位グラフ(電力量)(月次)画面に切り換えます。
14. メインメニュー画面に切り換えます。
15. 現在の日時を表示します。2 秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ 原単位 = 電気料金 ÷ 生産数で計算します。
- ・ 電気料金 = 電力量 × 電気料金単価で計算します。
- ・ 生産数 = 0 の場合は、原単位は以下ようになります。
 電気料金 = 0 … 原単位 = 0
 電気料金 > 0 … 原単位 = グラフ上限値

4.3.14. 原単位グラフ(電気料金)(日次) Sp-Cons rate (Daily) (B-53)



概要

1 時間毎の原単位を 1 日分、折れ線グラフで表示します。
また、1 時間毎の電気料金、生産数を 1 日分、棒グラフで表示します。

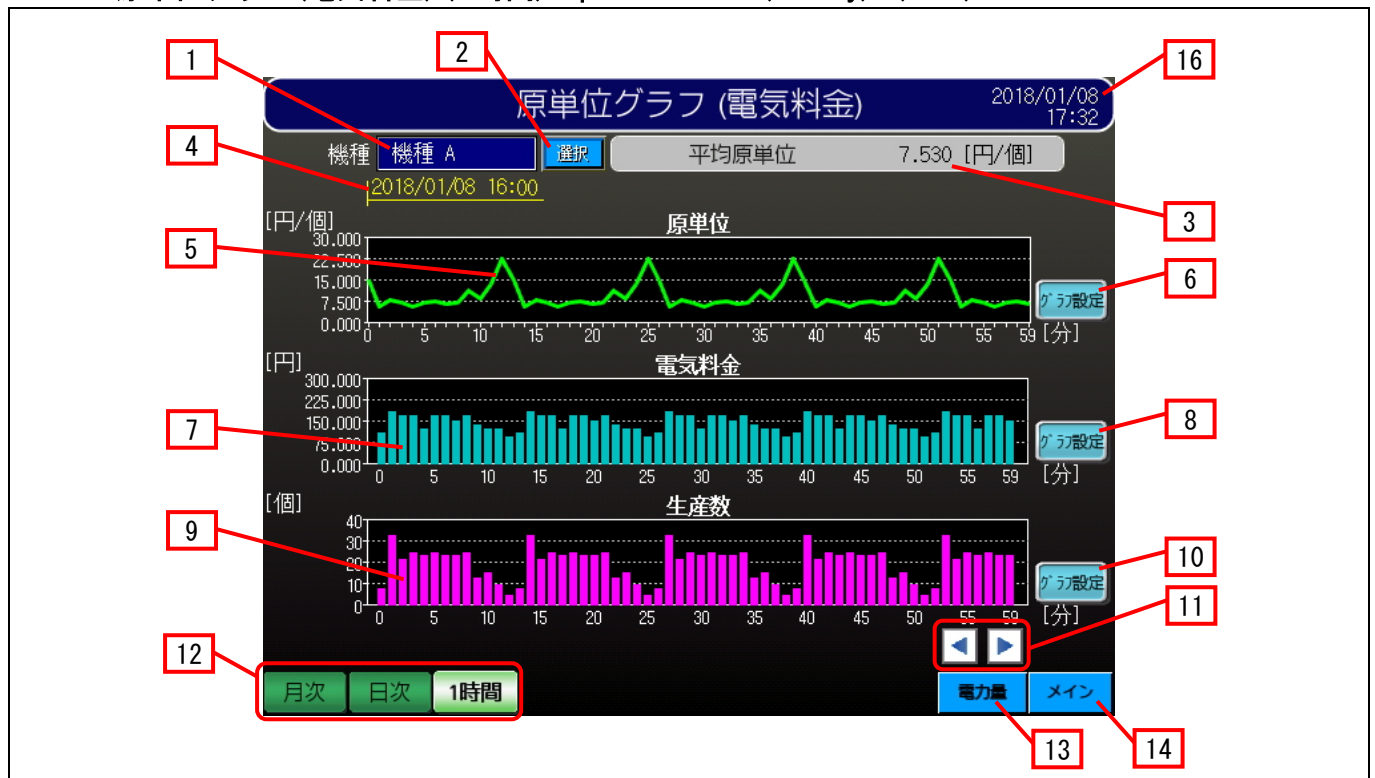
詳細

1. 選択されている機種を表示します。
2. 機種を選択するための機種選択ウィンドウを表示します。
3. 表示中の年月日の平均原単位を表示します。
4. 表示中のグラフの年月日を表示します。
5. 1 時間毎の原単位を折れ線グラフで表示します。
6. 原単位グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
7. 1 時間毎の電気料金を棒グラフで表示します。
8. 電気料金グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
9. 1 時間毎の生産数を棒グラフで表示します。
10. 生産数グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
11. グラフの年月日を切り換えます。
◀ : 過去年月日のグラフを表示します。
▶ : 現在年月日のグラフを表示します。
12. グラフ画面を切り換えます。
 月次 : 原単位グラフ(電気料金)(月次)画面を表示します。
 日次 : 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
 1 時間 : 原単位グラフ(電気料金)(1 時間)画面を表示します。
13. 原単位グラフ(電力量)(日次)画面に切り換えます。
14. メインメニュー画面に切り換えます。
15. 現在の日時を表示します。2 秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ 原単位 = 電気料金 ÷ 生産数で計算します。
- ・ 電気料金 = 電力量 × 電気料金単価で計算します。
- ・ 生産数 = 0 の場合は、原単位は以下ようになります。
 電気料金 = 0 … 原単位 = 0
 電気料金 > 0 … 原単位 = グラフ上限値

4.3.15. 原単位グラフ(電気料金)(1時間) Sp-Cons rate (Hourly) (B-54)



概要

1分毎の原単位を1時間分、折れ線グラフで表示します。
また、1分毎の電気料金、生産数を1時間分、棒グラフで表示します。

詳細

1. 選択されている機種を表示します。
2. 機種を選択するための機種選択ウィンドウを表示します。
3. 表示中の日時の平均原単位を表示します。
4. 表示中のグラフの日時を表示します。
5. 1分毎の原単位を折れ線グラフで表示します。
6. 原単位グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
7. 1分毎の電気料金を棒グラフで表示します。
8. 電気料金グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
9. 1分毎の生産数を棒グラフで表示します。
10. 生産数グラフの縦軸スケール(上限、下限)を設定するためのウィンドウを表示します。
11. グラフの日時を切り換えます。
◀ : 過去日時のグラフを表示します。
▶ : 現在日時のグラフを表示します。
12. グラフ画面を切り換えます。
 月次 : 原単位グラフ(電気料金)(月次)画面を表示します。
 日次 : 原単位グラフ(電気料金)(日次)画面を表示します。
 1時間 : 表示中の画面のため、画面は切り換わりません。
13. 原単位グラフ(電力量)(1時間)画面に切り換えます。
14. メインメニュー画面に切り換えます。
15. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ 原単位 = 電気料金 ÷ 生産数で計算します。
- ・ 電気料金 = 電力量 × 電気料金単価で計算します。
- ・ 生産数 = 0 の場合は、原単位は以下ようになります。
 電気料金 = 0 … 原単位 = 0
 電気料金 > 0 … 原単位 = グラフ上限値

4.3.16. 現在値 Current value (B-61)



概要

電力計測ユニットの現在値をモニタします。

詳細

1. パラメータ設定情報を表示します。
2. パラメータ設定画面に切り換えます。
3. 警報1、2の監視要素、および警報発生状態を表示します。
4. 警報1、2をリセットします。
5. 現在値を表示します。
6. メインメニュー画面に切り換えます。
7. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ 警報リセットスイッチで、画面上の警報ランプを消灯できますが、電力計測ユニット側で発生しているアラームを復旧することはできません。
- ・ 現在値の小数桁数は、以下のようになります。
 電力量：1～5桁(電力計測ユニットの相線式、一次電圧、一次電流の設定により自動的に変化します。)
 電流：3桁固定
 電圧：3桁固定
 電力：3桁固定
 力率：3桁固定
 周波数：3桁固定

4.3.17. パラメータ設定 Parameter settings (B-71)

パラメータ設定		2018/01/08 17:24	
相線式	3P3W	電力量監視値(月次)	180.000 [kWh]
一次電圧	220V	電力量監視値(日次)	18.000 [kWh]
一次電流	100A (EMU-CT100-A)	電力量監視値(1時間)	18.000 [kWh]
電流デマンド時限	120 [秒]	電流上限監視値	80.000 [A]
電力デマンド時限	120 [秒]	電流下限監視値	10.000 [A]
計測データ取得クロック周期	10 [ms]	警報1 監視要素	電流デマンド上限
電気料金単価	15.000 [円/kWh]	警報1 監視値	80000×10 ⁻³ [A]
		警報1 リセット方式	自動リセット
		警報1 マスク時間	5 [秒]
		警報2 監視要素	監視しない
		警報2 監視値	0×10 ⁻³
		警報2 リセット方式	自己保持
		警報2 マスク時間	0 [秒]

設定

現在値 メイン

概要

電力計測ユニットのパラメータを設定します。

詳細

1. パラメータ設定値を表示します。設定値をタッチすると、各パラメータを設定するためのウィンドウを表示するか、もしくは数値入力するためのキーウィンドウを表示します。
2. パラメータ設定値を電力計測ユニットに書き込みます。
3. 現在値画面に切り換えます。
4. メインメニュー画面に切り換えます。
5. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ 設定値を変更した後、電力計測ユニットに書き込む前(設定スイッチをタッチする前)に画面遷移した場合、変更内容は失われます。

4.3.18. アラーム履歴 Alarm history (B-81)



概要

アラーム履歴を表示します。

詳細

1. アラーム表示(ユーザ)でアラームを表示します。
発生中のアラームは赤文字、復旧したアラームは白文字で表示します。
2. アラームをスクロールします。
 - ▲▼ : 上下にページスクロールします。
 - ▲▼ : 上下に1行ずつスクロールします。
3. カーソルを操作します。
 - カーソル表示 : カーソルを表示します。
 - カーソル消去 : カーソルを消去します。
 - 上移動 : カーソルを1行上に移動します。
 - 下移動 : カーソルを1行下に移動します。
4. 復旧したアラームを削除します。
5. 発生中のアラームをリセットします。
6. メインメニュー画面に切り換えます。
7. 現在の日時を表示します。2秒間タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ 異常項目の種類と発生条件は以下の通りです。

異常項目	発生条件
電力量監視値警報発生(月次)	1日毎の電力量 \geq 電力量監視値(月次)
電力量監視値警報発生(日次)	1時間毎の電力量 \geq 電力量監視値(日次)
電力量監視値警報発生(1時間)	1分毎の電力量 \geq 電力量監視値(1時間)
電流上限監視値警報発生	電流(瞬時値) \geq 電流上限監視値
電流下限監視値警報発生	電流(瞬時値) \leq 電流下限監視値

電力計測ユニットの警報1、2が発生しても表示されません。

4.3.19. アラート Alert (W-1)



概要

アラーム発生時にポップアップ表示します。

詳細

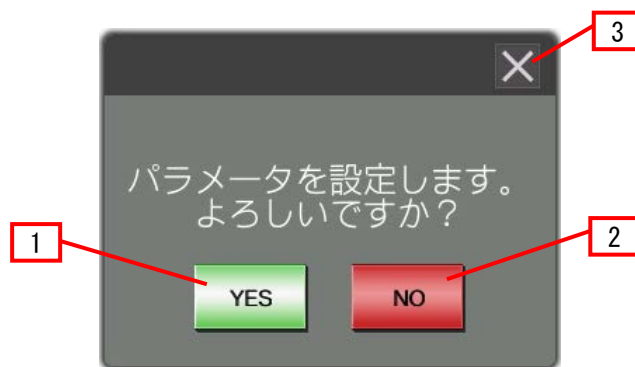
1. 異常項目と発生日時を表示します。
2. 異常項目により、以下の画面に切り換えます。

異常項目	切り換え先の画面
電力量監視値警報発生(月次)	電力量グラフ(月次)
電力量監視値警報発生(日次)	電力量グラフ(日次)
電力量監視値警報発生(1時間)	電力量グラフ(1時間)
電流上限監視値警報発生	電流グラフ(1分)
電流下限監視値警報発生	電流グラフ(1分)

3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.20. グラフ設定確認 Graph setting confirmation (W-11)



概要

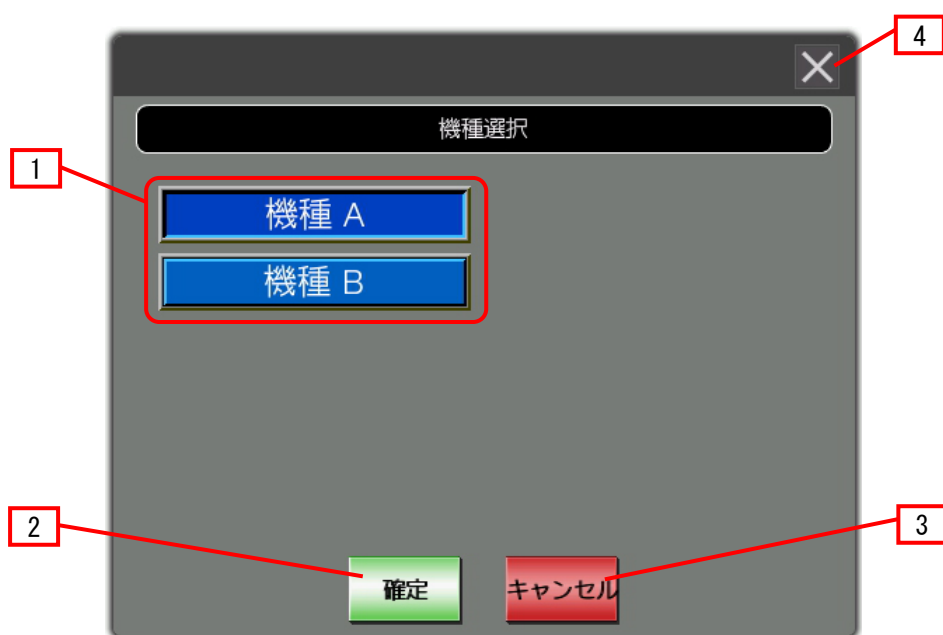
棒グラフ設定、折れ線グラフ設定ウィンドウで設定スイッチを押したときに表示します。

詳細

1. パラメータを書き込んで、ウィンドウ画面を閉じます。
2. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。
3. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.21. 機種選択 Model selection (W-12)



概要

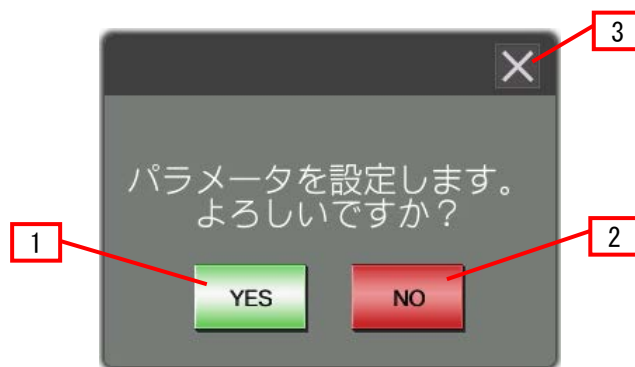
グラフ表示する機種を選択します。

詳細

1. 機種を選択します。
2. 選択を確定して、ウィンドウ画面を閉じます。
3. 選択をキャンセルして、ウィンドウ画面を閉じます。
4. 選択をキャンセルして、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.22. パラメータ設定確認 Parameter setting confirmation (W-13)



概要

パラメータ設定画面で設定スイッチを押したときに表示します。

詳細

1. パラメータを書き込んで、ウィンドウ画面を閉じます。
2. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。
3. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.23. 時計設定確認 Clock setting confirmation (W-14)



概要

時計設定ウィンドウで設定スイッチを押したときに表示します。

詳細

1. パラメータを書き込んで、ウィンドウ画面を閉じます。
2. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。
3. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.24. 棒グラフ設定(電力量) Bar chart set (electric energy) (W-21)



概要

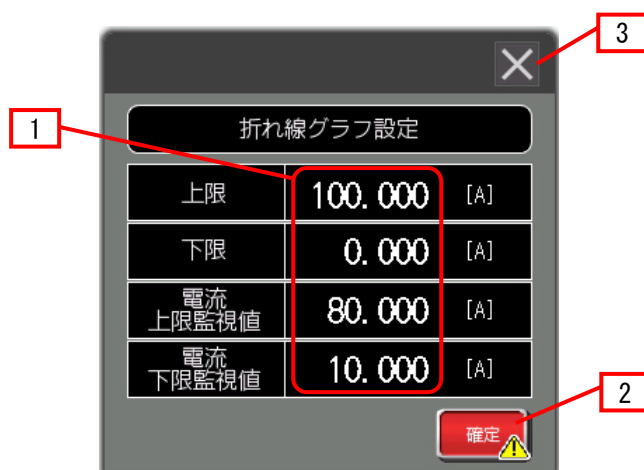
電力量グラフのスケール(上限、下限)と電力量監視値を設定します。

詳細

1. 各パラメータ値を表示します。パラメータ値をタッチすると、数値入力するためのキーウィンドウを表示します。
2. グラフ設定確認ウィンドウを表示します。
3. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4. 3. 25. 折れ線グラフ設定(電流) Line chart set (current) (W-22)



概要

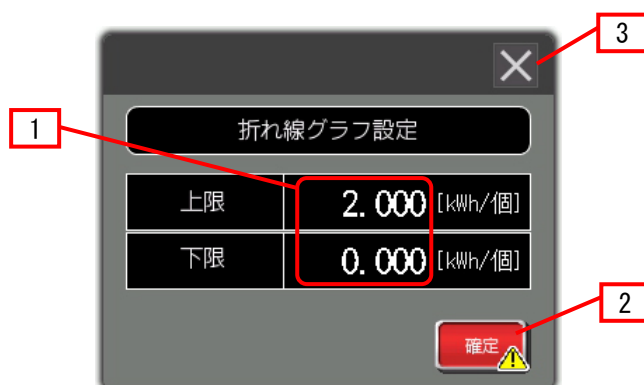
電流グラフのスケール(上限、下限)と電流上限監視値、下限監視値を設定します。

詳細

1. 各パラメータ値を表示します。パラメータ値をタッチすると、数値入力するためのキーウィンドウを表示します。
2. グラフ設定確認ウィンドウを表示します。
3. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.26. 折れ線グラフ設定(原単位(電力量)) Line chart set (sp-cons energy) (W-23)



概要

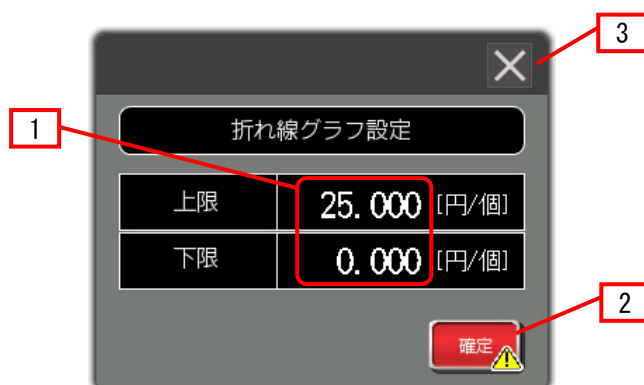
原単位グラフ(電力量)のスケール(上限、下限)を設定します。

詳細

1. 各パラメータ値を表示します。パラメータ値をタッチすると、数値入力するためのキーウィンドウを表示します。
2. グラフ設定確認ウィンドウを表示します。
3. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.27. 折れ線グラフ設定(原単位(電気料金)) Line chart set (sp-cons rate) (W-24)



概要

原単位グラフ(電気料金)のスケール(上限、下限)を設定します。

詳細

1. 各パラメータ値を表示します。パラメータ値をタッチすると、数値入力するためのキーウィンドウを表示します。
2. グラフ設定確認ウィンドウを表示します。
3. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.28. 棒グラフ設定(生産数) Bar chart set (prod quantity) (W-25)



概要

生産数グラフのスケール(上限、下限)を設定します。

詳細

1. 各パラメータ値を表示します。パラメータ値をタッチすると、数値入力するためのキーウィンドウを表示します。
2. グラフ設定確認ウィンドウを表示します。
3. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.29. 棒グラフ設定(電気料金) Bar chart set (electric rate) (W-26)



概要

電気料金グラフのスケール(上限、下限)を設定します。

詳細

1. 各パラメータ値を表示します。パラメータ値をタッチすると、数値入力するためのキーウィンドウを表示します。
2. グラフ設定確認ウィンドウを表示します。
3. パラメータを書き込まずに、ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.30. 相線式設定 Phase wire system setting (W-31)



概要

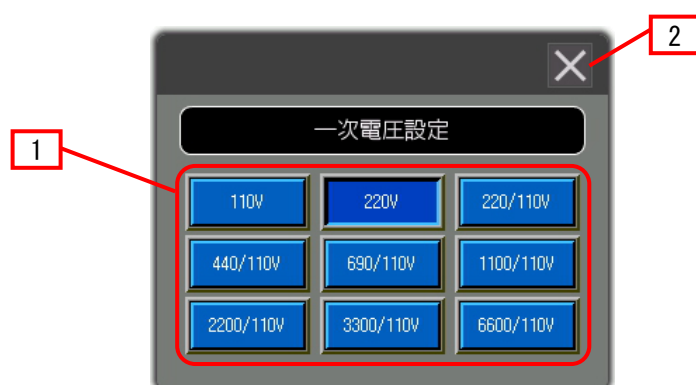
電力計測ユニットの相線式を設定します。

詳細

1. 設定する相線式を選択します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.31. 一次電圧設定 Primary voltage setting (W-32)



概要

電力計測ユニットの一次電圧を設定します。

詳細

1. 設定する一次電圧を選択します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4. 3. 32. 一次電流設定(1/7) Primary current setting 1 (W-33)



概要

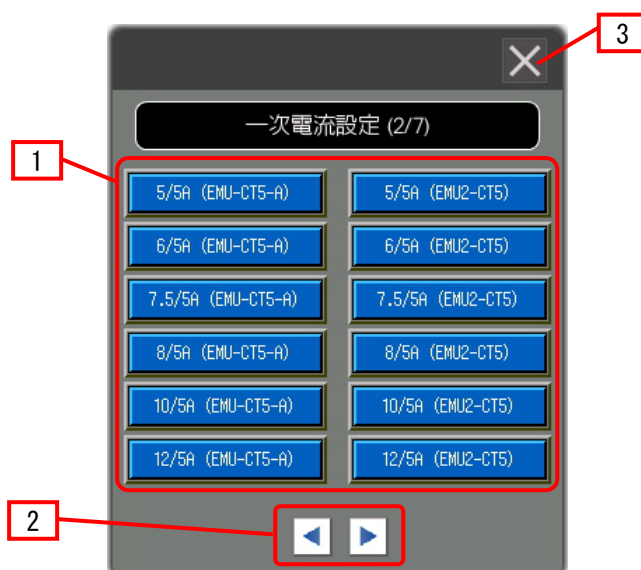
電力計測ユニットの一次電流を設定します。

詳細

1. 設定する一次電流を選択します。
2. 画面を切り換えます。
◀ : 一次電流設定 (7/7) を表示します。
▶ : 一次電流設定 (2/7) を表示します。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4. 3. 33. 一次電流設定 (2/7) Primary current setting 2 (W-34)



概要

電力計測ユニットの一次電流を設定します。

詳細

1. 設定する一次電流を選択します。
2. 画面を切り換えます。
◀ : 一次電流設定 (1/7) を表示します。
▶ : 一次電流設定 (3/7) を表示します。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4. 3. 34. 一次電流設定 (3/7) Primary current setting 3 (W-35)



概要

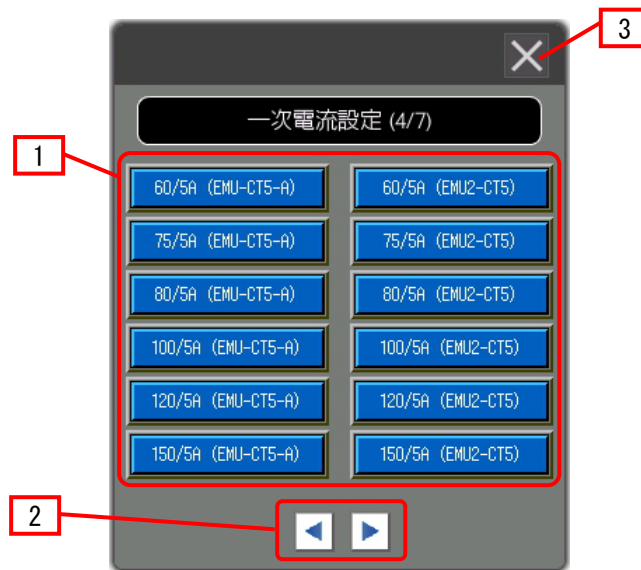
電力計測ユニットの一次電流を設定します。

詳細

1. 設定する一次電流を選択します。
2. 画面を切り換えます。
◀ : 一次電流設定 (2/7) を表示します。
▶ : 一次電流設定 (4/7) を表示します。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4. 3. 35. 一次電流設定(4/7) Primary current setting 4 (W-36)



概要

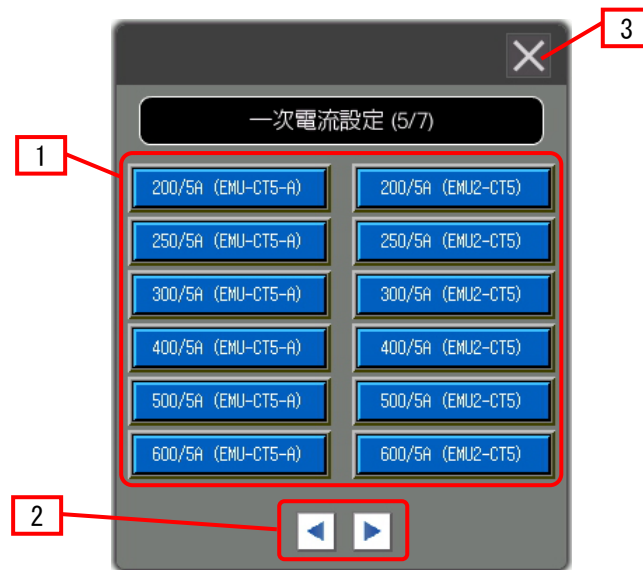
電力計測ユニットの一次電流を設定します。

詳細

1. 設定する一次電流を選択します。
2. 画面を切り換えます。
◀ : 一次電流設定(3/7)を表示します。
▶ : 一次電流設定(5/7)を表示します。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4. 3. 36. 一次電流設定 (5/7) Primary current setting 5 (W-37)



概要

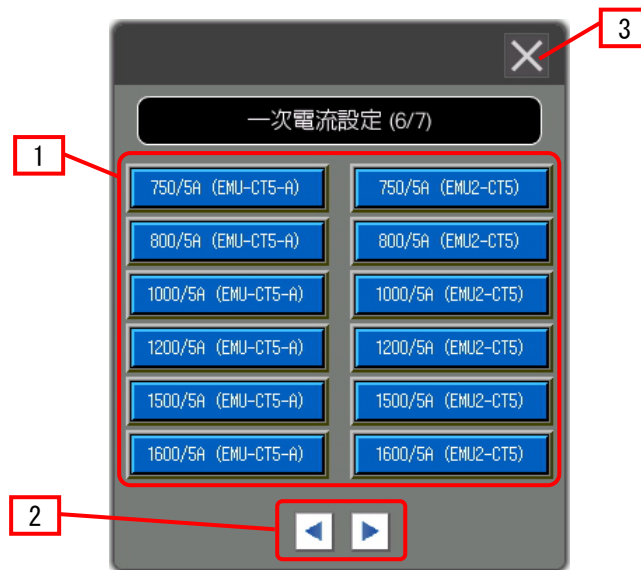
電力計測ユニットの一次電流を設定します。

詳細

1. 設定する一次電流を選択します。
2. 画面を切り換えます。
◀ : 一次電流設定 (4/7) を表示します。
▶ : 一次電流設定 (6/7) を表示します。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.37. 一次電流設定(6/7) Primary current setting 6 (W-38)



概要

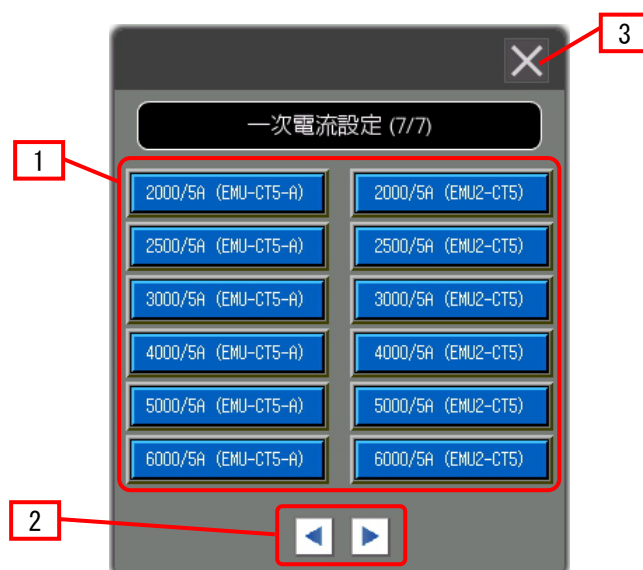
電力計測ユニットの一次電流を設定します。

詳細

1. 設定する一次電流を選択します。
2. 画面を切り換えます。
◀ : 一次電流設定(5/7)を表示します。
▶ : 一次電流設定(7/7)を表示します。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4. 3. 38. 一次電流設定(7/7) Primary current setting 7 (W-39)



概要

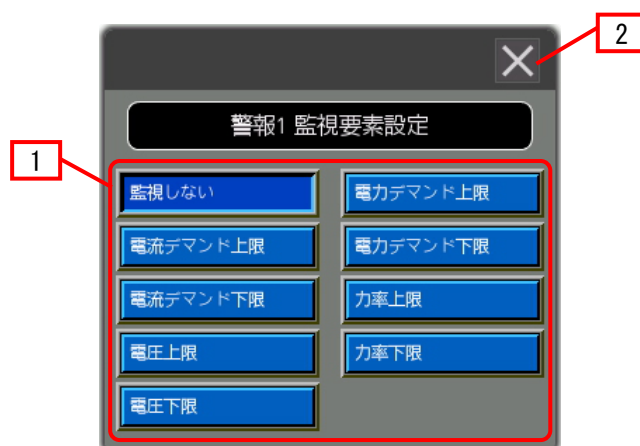
電力計測ユニットの一次電流を設定します。

詳細

1. 設定する一次電流を選択します。
2. 画面を切り換えます。
◀ : 一次電流設定(6/7)を表示します。
▶ : 一次電流設定(1/7)を表示します。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.39. 警報1 監視要素設定 Alarm item 1 setting (W-41)



概要

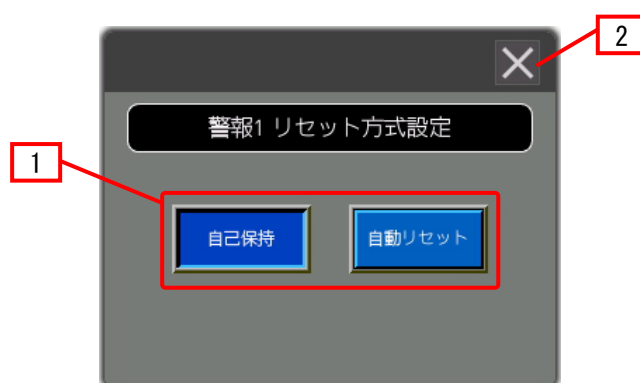
電力計測ユニットの警報1 監視要素を設定します。

詳細

1. 設定する監視要素を選択します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.40. 警報1 リセット方式設定 Alarm reset method 1 setting (W-42)



概要

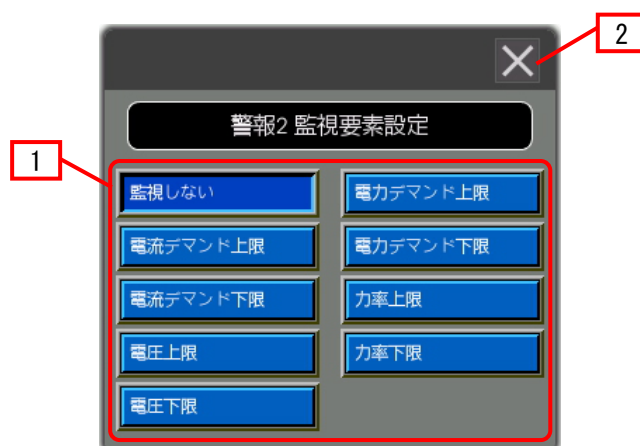
電力計測ユニットの警報1 リセット方式を設定します。

詳細

1. 設定するリセット方式を選択します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.41. 警報2 監視要素設定 Alarm item 2 setting (W-51)



概要

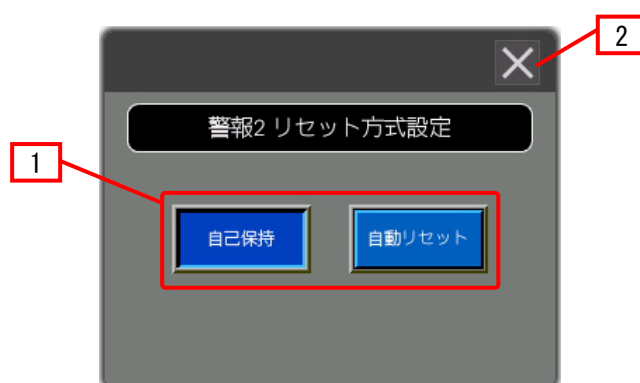
電力計測ユニットの警報2 監視要素を設定します。

詳細

1. 設定する監視要素を選択します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.42. 警報2 リセット方式設定 Alarm reset method 2 setting (W-52)



概要

電力計測ユニットの警報2 リセット方式を設定します。

詳細

1. 設定するリセット方式を選択します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

4.3.43. 時計設定 Clock setting (W-61)



概要

システムの時計を設定します。

詳細

1. 時計を変更します。
年、月、日、時、分、秒をタッチすると、数値入力するためのキーウィンドウを表示します。
2. 時計設定確認ウィンドウを表示します。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

- ・ 時計設定により、GOT 本体の時計も変更されます。

4.4. 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3(GOT2000)ヘルプ」を参照してください。

本サンプルで使用するデバイス(電力計測ユニットのバッファメモリ、シーケンサのデバイス、GOTの内部デバイス)については、別資料「MELSEC iQ-R 電力計測ユニット RE81WH サンプル画面説明書：使用デバイス一覧」を参照してください。

4.5. コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	使用箇所
250	1~6	B-41、B-43、B-44、B-51、B-53、B-54、W-12
251	1~4	B-81、W-1
	11~15	W-1
252	2	B-1
	3	B-11、B-13、B-14
	4	B-23、B-24、B-25、B-26、B-27
	5	B-41、B-43、B-44
	6	B-51、B-53、B-54
	7	B-71
	8	B-81
	9	B-61
	10	B-11、B-13、B-14、 B-23、B-24、B-25、B-26、B-27、 B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54
	13	W-61
	14	B-11、B-13、B-14、 B-23、B-24、B-25、B-26、B-27、 B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54、 B-61、B-71、B-81
	15	B-71
	16	B-51、B-53、B-54
	17	B-41、B-43、B-44
	19	B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54
	20	B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54
	22	B-71
	23	B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54
	24	B-41、B-43、B-44
	25	B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54
	26	B-51、B-53、B-54
	28	B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54
	29	W-1
	30	B-61
	32	W-11、W-13
	33	W-21、W-25、W-26
	34	W-22、W-23、W-24
	35	W-31
	36	W-32
	37	W-33
	38	W-34
	39	W-35
40	W-36	
41	W-37	
42	W-38	
43	W-39	
44	W-41	

コメント グループ No.	コメント No.	使用箇所
	45	W-42
	46、47	W-21、W-22、W-23、W-24、W-25、W-26
	48	W-12、W-21、W-22、W-23、W-24、W-25、W-26
	49	W-12
	50	W-12
	53	B-11、B-13、B-14、 B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54
	55、56	B-11、B-13、B-14、 B-23、B-24、B-25、B-26、B-27、 B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54
	57~59	B-23、B-24、B-25、B-26、B-27
	60	W-61
	68	W-51
	69	W-52
	70	W-14
	74	B-11、B-41、B-51
	75	B-13、B-23、B-43、B-53
	76	B-14、B-24、B-25、B-26、B-44、B-54
	77	B-27、B-71
	79	B-11、B-13、B-14、 B-41、B-43、B-44、 B-71、W-21
	80	B-23、B-24、B-25、B-26、B-27、 B-71、W-22
	82	B-41、B-43、B-44、 B-51、B-53、B-54、W-25
	83	B-41、B-43、B-44、W-23
	84	B-51、B-53、B-54、W-26
	85	B-51、B-53、B-54、W-24
	87	B-71
	88~90	B-61、B-71、W-31
	91~95、97	B-81
	102~107	B-71
	110~112	B-61、B-71
	113、114、117、 121、122、124、125、 131、132、134、135	B-71
	140	W-21
	141、142	W-22
	171~179	B-61
	181、182	B-71
	201~203、 205~213、 216~218、 231~235	B-61
	236~244	B-71
	251~256	B-61
	257	B-71
253	1~9	B-61、B-71
	11~15、 111~113	B-61、B-71、W-33
	16~21、	B-61、B-71、W-34

コメント グループ No.	コメント No.	使用箇所
	116~121	
	22~27、 122~127	B-61、B-71、W-35
	28~33、 128~133	B-61、B-71、W-36
	34~39、 134~139	B-61、B-71、W-37
	40~45、 140~145	B-61、B-71、W-38
	46~51、 146~151	B-61、B-71、W-39
	61~68	B-71
	171~179	W-41、W-51
	181、182	W-42、W-52
254	3~9	B-1

4.6. スクリプト一覧

項目	設定
プロジェクトスクリプト	有り
画面スクリプト	有り : B-41、B-43、B-44、B-51、B-53、B-54
オブジェクトスクリプト	有り : B-11、B-13、B-14、B-23、B-24、B-25、B-26、B-27、 B-41、B-43、B-44、B-51、B-53、B-54、B-61

4.6.1. プロジェクトスクリプト

スクリプト No.	1	スクリプト名	Script1
コメント	グラフ上下限值読出		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	ON 中周期 (GB1000/100ms)
<pre>// 各グラフ画面で[グラフ設定]スイッチを押したとき、 // 設定用デバイスに該当グラフの上下限值を読み出す switch ([w:GD1000]) // グラフの種類で分岐 { //----- // 電力量グラフ //----- case 1: // 月次 [w:GD1100] = [w:ZR100]; [w:GD1102] = [w:ZR102]; [w:GD1104] = [w:ZR400]; rst ([b:GB1000]); break; case 3: // 日次 [w:GD1100] = [w:ZR112]; [w:GD1102] = [w:ZR114]; [w:GD1104] = [w:ZR404]; rst ([b:GB1000]); break; case 4: // 1時間 [w:GD1100] = [w:ZR118]; [w:GD1102] = [w:ZR120]; [w:GD1104] = [w:ZR406]; rst ([b:GB1000]); break; //----- // 電流グラフ //----- case 11: [w:GD1100] = [w:ZR130]; [w:GD1102] = [w:ZR132]; [w:GD1104] = [w:ZR410]; [w:GD1106] = [w:ZR412]; rst ([b:GB1000]); break; //----- // 原単位グラフ (電力量) // ※電力量は電力量グラフと共用 //----- case 21: // 月次(原単位) [w:GD1100] = [w:ZR160];</pre>			

```

[w:GD1102] = [w:ZR162];
rst([b:GB1000]);
break;

case 23: // 月次(生産数)
[w:GD1100] = [w:ZR170];
[w:GD1102] = [w:ZR172];
rst([b:GB1000]);
break;

case 27: // 日次(原単位)
[w:GD1100] = [w:ZR192];
[w:GD1102] = [w:ZR194];
rst([b:GB1000]);
break;

case 29: // 日次(生産数)
[w:GD1100] = [w:ZR202];
[w:GD1102] = [w:ZR204];
rst([b:GB1000]);
break;

case 30: // 1時間(原単位)
[w:GD1100] = [w:ZR208];
[w:GD1102] = [w:ZR210];
rst([b:GB1000]);
break;

case 32: // 1時間(生産数)
[w:GD1100] = [w:ZR218];
[w:GD1102] = [w:ZR220];
rst([b:GB1000]);
break;

//-----
// 原単位グラフ (電気料金)
// ※生産数は原単位グラフ (電力量)と共用
//-----
case 41: // 月次(原単位)
[w:GD1100] = [w:ZR224];
[w:GD1102] = [w:ZR226];
rst([b:GB1000]);
break;

case 42: // 月次(電気料金)
[w:GD1100] = [w:ZR228];
[w:GD1102] = [w:ZR230];
rst([b:GB1000]);
break;

case 47: // 日次(原単位)
[w:GD1100] = [w:ZR256];
[w:GD1102] = [w:ZR258];
rst([b:GB1000]);
break;

case 48: // 日次(電気料金)
[w:GD1100] = [w:ZR260];

```

```

[w:GD1102] = [w:ZR262];
rst([b:GB1000]);
break;

case 50: // 1時間(原単位)
[w:GD1100] = [w:ZR272];
[w:GD1102] = [w:ZR274];
rst([b:GB1000]);
break;

case 51: // 1時間(電気料金)
[w:GD1100] = [w:ZR276];
[w:GD1102] = [w:ZR278];
rst([b:GB1000]);
break;
}

```

スクリプト No.	2	スクリプト名	Script2
コメント	グラフ上下限值書込		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	ON 中周期(GB1001/100ms)

```

// グラフ上下限値の設定ウィンドウで[確定]スイッチを押したとき、
// 該当グラフの上下限値を書き込む
switch([w:GD1000]) // グラフの種類で分岐
{
//-----
// 電力量グラフ
//-----
case 1: // 月次
[w:ZR100] = [w:GD1100];
[w:ZR102] = [w:GD1102];
[w:ZR400] = [w:GD1104];
rst([b:GB1001]);
break;

case 3: // 日次
[w:ZR112] = [w:GD1100];
[w:ZR114] = [w:GD1102];
[w:ZR404] = [w:GD1104];
rst([b:GB1001]);
break;

case 4: // 1時間
[w:ZR118] = [w:GD1100];
[w:ZR120] = [w:GD1102];
[w:ZR406] = [w:GD1104];
rst([b:GB1001]);
break;

//-----
// 電流グラフ
//-----
case 11:
[w:ZR130] = [w:GD1100];
[w:ZR132] = [w:GD1102];
[w:ZR410] = [w:GD1104];
[w:ZR412] = [w:GD1106];
rst([b:GB1001]);
break;
}

```

```

//-----
// 原単位グラフ（電力量）
// ※電力量は電力量グラフと共用
//-----
case 21: // 月次(原単位)
    [w:ZR160] =[w:GD1100];
    [w:ZR162] =[w:GD1102];
    rst([b:GB1001]);
    break;

case 23: // 月次(生産数)
    [w:ZR170] =[w:GD1100];
    [w:ZR172] =[w:GD1102];
    rst([b:GB1001]);
    break;

case 27: // 日次(原単位)
    [w:ZR192] =[w:GD1100];
    [w:ZR194] =[w:GD1102];
    rst([b:GB1001]);
    break;

case 29: // 日次(生産数)
    [w:ZR202] =[w:GD1100];
    [w:ZR204] =[w:GD1102];
    rst([b:GB1001]);
    break;

case 30: // 1時間(原単位)
    [w:ZR208] =[w:GD1100];
    [w:ZR210] =[w:GD1102];
    rst([b:GB1001]);
    break;

case 32: // 1時間(生産数)
    [w:ZR218] =[w:GD1100];
    [w:ZR220] =[w:GD1102];
    rst([b:GB1001]);
    break;

//-----
// 原単位グラフ（電気料金）
// ※生産数は原単位グラフ（電力量）と共用
//-----
case 41: // 月次(原単位)
    [w:ZR224] =[w:GD1100];
    [w:ZR226] =[w:GD1102];
    rst([b:GB1001]);
    break;

case 42: // 月次(電気料金)
    [w:ZR228] =[w:GD1100];
    [w:ZR230] =[w:GD1102];
    rst([b:GB1001]);
    break;

case 47: // 日次(原単位)

```

```

[w:ZR256] =[w:GD1100];
[w:ZR258] =[w:GD1102];
rst([b:GB1001]);
break;

case 48: // 日次(電気料金)
[w:ZR260] =[w:GD1100];
[w:ZR262] =[w:GD1102];
rst([b:GB1001]);
break;

case 50: // 1時間(原単位)
[w:ZR272] =[w:GD1100];
[w:ZR274] =[w:GD1102];
rst([b:GB1001]);
break;

case 51: // 1時間(電気料金)
[w:ZR276] =[w:GD1100];
[w:ZR278] =[w:GD1102];
rst([b:GB1001]);
break;
}

```

スクリプト No.	3	スクリプト名	Script3
-----------	---	--------	---------

コメント	画面切り換え確認		
------	----------	--	--

データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	周期(100ms)
-------	------------	-------	-----------

```

// 画面が切り替わった時に、
// オフセットデバイスなどを初期化する
if([w:D8000] != [w:GD1010])
{
[w:GD1010] = [w:D8000];

// グラフデータのオフセットをクリア
[w:GD1014] = 0;
[w:GD1020] = 0;
[w:ZR370] = 0;

// 原単位データを0クリア
[w:GD2200] = 0;
fmov([w:GD2200], [w:GD2200], 300);
[w:GD2500]=0;
fmov([w:GD2500], [w:GD2500], 300);
}

```

スクリプト No.	4	スクリプト名	Script4
-----------	---	--------	---------

コメント	グラフオフセットデバイス計算		
------	----------------	--	--

データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	周期(100ms)
-------	------------	-------	-----------

```

// グラフデータのオフセット
[w:GD1012] = [w:GD01014] + [u16:ZR10];

```

スクリプト No.	6	スクリプト名	Script6
-----------	---	--------	---------

コメント	画面 No 格納		
------	----------	--	--

データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	周期(100ms)
-------	------------	-------	-----------

```

// 画面 No. を格納
[w:GD8000] = [u16:D8000];

```


スクリプト No.	9	スクリプト名	Script9
コメント	上下限值ライン設定		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	周期(100ms)
<pre>// グラフに上限、下限ラインのデバイスに値をセットする switch([w:D8000]) { //----- // 電力量グラフ //----- case 11: // 月次 fmov([w:ZR400], [w:GD3000], 2); break; case 13: // 日次 fmov([w:ZR404], [w:GD3000], 2); break; case 14: // 1時間 fmov([w:ZR406], [w:GD3000], 2); break; //----- // 電流グラフ //----- case 23: // 日次 case 24: // 1時間 case 25: // 30分 case 26: // 10分 case 27: // 1分 fmov([w:ZR410], [w:GD3000], 2); fmov([w:ZR412], [w:GD3004], 2); break; //----- // 原単位グラフ(電力量) // ※電力量のグラフのみ //----- case 41: // 月次 fmov([w:ZR400], [w:GD3000], 2); break; case 43: // 日次 fmov([w:ZR404], [w:GD3000], 2); break; case 44: // 1時間 fmov([w:ZR406], [w:GD3000], 2); break; } </pre>			
スクリプト No.	10	スクリプト名	Script10
コメント	パラメータ設定データ読出		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	ON 中周期(GB1010/100ms)
<pre>// パラメータ設定値を読み出す [u16:GD1120] = [u16:ZR450]; // 相線式 [u16:GD1122] = [u16:ZR452]; // 一次電圧 [u16:GD1124] = [u16:ZR454]; // 一次電流 </pre>			

```

[u16:GD1126] = [u16:ZR456]; // 電流デマンド時限
[u16:GD1128] = [u16:ZR458]; // 電力デマンド時限

[u16:GD1130] = [u16:ZR460]; // 警報1要素
[w:GD1132] = [w:ZR462]; // 警報1監視値
[u16:GD1134] = [u16:ZR464]; // 警報1リセット方式
[u16:GD1136] = [u16:ZR466]; // 警報1マスク時間

[u16:GD1138] = [u16:ZR468]; // 警報2要素
[w:GD1140] = [w:ZR470]; // 警報2監視値
[u16:GD1142] = [u16:ZR472]; // 警報2リセット方式
[u16:GD1144] = [u16:ZR474]; // 警報2マスク時間

[w:GD1146] = [w:ZR330]; // 電気料金単価

[w:GD1148] = [w:ZR400]; // 電力量上限値(月次)
[w:GD1150] = [w:ZR404]; // 電力量上限値(日次)
[w:GD1152] = [w:ZR406]; // 電力量上限値(1時間)

[w:GD1154] = [w:ZR410]; // 電流デマンド上限値
[w:GD1156] = [w:ZR412]; // 電流デマンド下限値

[w:GD1204] = [w:ZR480]; // 計測データ取得クロック周期

```

```
rst([b:GB1010]);
```

スクリプト No.	11	スクリプト名	Script11
コメント	パラメータ設定データ書込		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	ON 中周期 (GB1011/100ms)

```
// パラメータ設定値を書き込む
```

```

rst([b:B7]); // パラメータ設定要求 OFF

[u16:ZR450] = [u16:GD1120]; // 相線式
[u16:ZR452] = [u16:GD1122]; // 一次電圧
[u16:ZR454] = [u16:GD1124]; // 一次電流
[u16:ZR456] = [u16:GD1126]; // 電流デマンド時限
[u16:ZR458] = [u16:GD1128]; // 電力デマンド時限

[u16:ZR460] = [u16:GD1130]; // 警報1要素
[w:ZR462] = [w:GD1132]; // 警報1監視値
[u16:ZR464] = [u16:GD1134]; // 警報1リセット方式
[u16:ZR466] = [u16:GD1136]; // 警報1マスク時間

[u16:ZR468] = [u16:GD1138]; // 警報2要素
[w:ZR470] = [w:GD1140]; // 警報2監視値
[u16:ZR472] = [u16:GD1142]; // 警報2リセット方式
[u16:ZR474] = [u16:GD1144]; // 警報2マスク時間

[w:ZR330] = [w:GD1146]; // 電気料金単価

[w:ZR400] = [w:GD1148]; // 電力量上限値(月次)
[w:ZR404] = [w:GD1150]; // 電力量上限値(日次)
[w:ZR406] = [w:GD1152]; // 電力量上限値(1時間)

[w:ZR410] = [w:GD1154]; // 電流デマンド上限値
[w:ZR412] = [w:GD1156]; // 電流デマンド下限値

```

[w:ZR480] = [w:GD1204]; // 計測データ取得クロック周期			
rst([b:GB1011]); // トリガ OFF			
set([b:B7]); // パラメータ設定要求 ON			
スクリプト No.	18	スクリプト名	Script18
コメント	機種変更データ初期化		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期 (GB1012/100ms)
<pre>// 機種変更時に原単位グラフデータを初期化する [w:GD2200] = 0; fmov([w:GD2200], [w:GD2200], 300); [w:GD2500]=0; fmov([w:GD2500], [w:GD2500], 300); rst([b:GB1012]);</pre>			
スクリプト No.	12	スクリプト名	Script12
コメント	初期設定		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り (GB40)
<pre>// 初期設定 [w:GD1120] = [w:ZR450]; // 相線式 [w:GD1122] = [w:ZR452]; // 一次電圧 [w:GD1124] = [w:ZR454]; // 一次電流</pre>			

ベース画面 51

スクリプト No.	51	スクリプト名	Script51
コメント	原単位(月次)_電気料金		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	周期(100ms)
<pre>// 1~31 日の電気料金を計算する // 電気料金=電力量*単価[x1000]/電力量乗率 [w:GD2500]=[w:ZR2100[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2502]=[w:ZR2102[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2504]=[w:ZR2104[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2506]=[w:ZR2106[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2508]=[w:ZR2108[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2510]=[w:ZR2110[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2512]=[w:ZR2112[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2514]=[w:ZR2114[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2516]=[w:ZR2116[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2518]=[w:ZR2118[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2520]=[w:ZR2120[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2522]=[w:ZR2122[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2524]=[w:ZR2124[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2526]=[w:ZR2126[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2528]=[w:ZR2128[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2530]=[w:ZR2130[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2532]=[w:ZR2132[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2534]=[w:ZR2134[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2536]=[w:ZR2136[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2538]=[w:ZR2138[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2540]=[w:ZR2140[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2542]=[w:ZR2142[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2544]=[w:ZR2144[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2546]=[w:ZR2146[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2548]=[w:ZR2148[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2550]=[w:ZR2150[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2552]=[w:ZR2152[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2554]=[w:ZR2154[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2556]=[w:ZR2156[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2558]=[w:ZR2158[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2560]=[w:ZR2160[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; // 1~31 日の電気料金原単位を計算する // ■生産数≠0 の場合：原単位=電気料金[x1000]/生産数 ※グラフスケール(上限値、下限値)が x1000 のため、電気料金の x1000 をそのままにしておく // ■生産数=0 の場合：電力量=0、電力量≠0 なら原単位=0、電力量≠0 なら原単位=グラフ上限値 if ([w:ZR4400[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2200]=[w:GD2500]/[w:ZR4400[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2100[w:GD1012]]==0) {[w:GD2200]=0}; else {[w:GD2200]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4402[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2202]=[w:GD2502]/[w:ZR4402[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2102[w:GD1012]]==0) {[w:GD2202]=0}; else {[w:GD2202]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4404[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2204]=[w:GD2504]/[w:ZR4404[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2104[w:GD1012]]==0) {[w:GD2204]=0}; else {[w:GD2204]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4406[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2206]=[w:GD2506]/[w:ZR4406[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2106[w:GD1012]]==0) {[w:GD2206]=0}; else {[w:GD2206]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4408[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2208]=[w:GD2508]/[w:ZR4408[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2108[w:GD1012]]==0) {[w:GD2208]=0}; else {[w:GD2208]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4410[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2210]=[w:GD2510]/[w:ZR4410[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2110[w:GD1012]]==0) {[w:GD2210]=0}; else {[w:GD2210]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4412[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2212]=[w:GD2512]/[w:ZR4412[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2112[w:GD1012]]==0) {[w:GD2212]=0}; else {[w:GD2212]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4414[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2214]=[w:GD2514]/[w:ZR4414[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2114[w:GD1012]]==0) {[w:GD2214]=0}; else {[w:GD2214]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4416[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2216]=[w:GD2516]/[w:ZR4416[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2116[w:GD1012]]==0) {[w:GD2216]=0}; else {[w:GD2216]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4418[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2218]=[w:GD2518]/[w:ZR4418[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2118[w:GD1012]]==0) {[w:GD2218]=0}; else {[w:GD2218]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4420[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2220]=[w:GD2520]/[w:ZR4420[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2120[w:GD1012]]==0) {[w:GD2220]=0}; else {[w:GD2220]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4422[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2222]=[w:GD2522]/[w:ZR4422[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2122[w:GD1012]]==0) {[w:GD2222]=0}; else {[w:GD2222]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4424[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2224]=[w:GD2524]/[w:ZR4424[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2124[w:GD1012]]==0) {[w:GD2224]=0}; else {[w:GD2224]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4426[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2226]=[w:GD2526]/[w:ZR4426[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2126[w:GD1012]]==0) {[w:GD2226]=0}; else {[w:GD2226]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4428[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2228]=[w:GD2528]/[w:ZR4428[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2128[w:GD1012]]==0) {[w:GD2228]=0}; else {[w:GD2228]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4430[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2230]=[w:GD2530]/[w:ZR4430[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2130[w:GD1012]]==0) {[w:GD2230]=0}; else {[w:GD2230]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4432[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2232]=[w:GD2532]/[w:ZR4432[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2132[w:GD1012]]==0) {[w:GD2232]=0}; else {[w:GD2232]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4434[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2234]=[w:GD2534]/[w:ZR4434[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2134[w:GD1012]]==0) {[w:GD2234]=0}; else {[w:GD2234]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4436[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2236]=[w:GD2536]/[w:ZR4436[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2136[w:GD1012]]==0) {[w:GD2236]=0}; else {[w:GD2236]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4438[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2238]=[w:GD2538]/[w:ZR4438[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2138[w:GD1012]]==0) {[w:GD2238]=0}; else {[w:GD2238]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4440[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2240]=[w:GD2540]/[w:ZR4440[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2140[w:GD1012]]==0) {[w:GD2240]=0}; else {[w:GD2240]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4442[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2242]=[w:GD2542]/[w:ZR4442[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2142[w:GD1012]]==0) {[w:GD2242]=0}; else {[w:GD2242]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4444[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2244]=[w:GD2544]/[w:ZR4444[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2144[w:GD1012]]==0) {[w:GD2244]=0}; else {[w:GD2244]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4446[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2246]=[w:GD2546]/[w:ZR4446[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2146[w:GD1012]]==0) {[w:GD2246]=0}; else {[w:GD2246]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4448[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2248]=[w:GD2548]/[w:ZR4448[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2148[w:GD1012]]==0) {[w:GD2248]=0}; else {[w:GD2248]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4450[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2250]=[w:GD2550]/[w:ZR4450[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2150[w:GD1012]]==0) {[w:GD2250]=0}; else {[w:GD2250]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4452[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2252]=[w:GD2552]/[w:ZR4452[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2152[w:GD1012]]==0) {[w:GD2252]=0}; else {[w:GD2252]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4454[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2254]=[w:GD2554]/[w:ZR4454[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2154[w:GD1012]]==0) {[w:GD2254]=0}; else {[w:GD2254]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4456[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2256]=[w:GD2556]/[w:ZR4456[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2156[w:GD1012]]==0) {[w:GD2256]=0}; else {[w:GD2256]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4458[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2258]=[w:GD2558]/[w:ZR4458[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2158[w:GD1012]]==0) {[w:GD2258]=0}; else {[w:GD2258]=[w:ZR226];}} if ([w:ZR4460[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2260]=[w:GD2560]/[w:ZR4460[w:GD1012]]}; else {if ([w:ZR2160[w:GD1012]]==0) {[w:GD2260]=0}; else {[w:GD2260]=[w:ZR226];}} [w:GD8010]=51;</pre>			

ベース画面 53

スクリプト No.	53	スクリプト名	Script53
コメント	原単位(日次)_電気料金		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	周期(100ms)
<pre>// 0~23 時の電気料金を計算する // 電気料金=電力量*単価[x1000]/電力量乗率 [w:GD2500]=[w:ZR1800[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2502]=[w:ZR1802[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2504]=[w:ZR1804[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2506]=[w:ZR1806[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]; [w:GD2508]=[w:ZR1808[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22];</pre>			

```

[w:GD2510]=[w:ZR1810[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2512]=[w:ZR1812[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2514]=[w:ZR1814[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2516]=[w:ZR1816[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2518]=[w:ZR1818[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2520]=[w:ZR1820[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2522]=[w:ZR1822[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2524]=[w:ZR1824[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2526]=[w:ZR1826[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2528]=[w:ZR1828[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2530]=[w:ZR1830[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2532]=[w:ZR1832[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2534]=[w:ZR1834[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2536]=[w:ZR1836[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2538]=[w:ZR1838[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2540]=[w:ZR1840[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2542]=[w:ZR1842[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2544]=[w:ZR1844[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:
[w:GD2546]=[w:ZR1846[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]:

// 0~23時の電気料金原単位を計算する(現在、過去の2日分)
// ■生産数≠0の場合:原単位=電気料金[x1000]/生産数 ※グラフスケール(上限値、下限値)がx1000のため、電気料金のx1000をそのまましておく
// ■生産数=0の場合:電力量=0なら原単位=0、電力量≠0なら原単位=グラフ上限値
if ([w:ZR4300[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2200]=[w:GD2500]/[w:ZR4300[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1800[w:GD1012]]==0) {[w:GD2200]=0};else {[w:GD2200]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4302[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2202]=[w:GD2502]/[w:ZR4302[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1802[w:GD1012]]==0) {[w:GD2202]=0};else {[w:GD2202]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4304[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2204]=[w:GD2504]/[w:ZR4304[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1804[w:GD1012]]==0) {[w:GD2204]=0};else {[w:GD2204]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4306[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2206]=[w:GD2506]/[w:ZR4306[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1806[w:GD1012]]==0) {[w:GD2206]=0};else {[w:GD2206]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4308[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2208]=[w:GD2508]/[w:ZR4308[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1808[w:GD1012]]==0) {[w:GD2208]=0};else {[w:GD2208]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4310[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2210]=[w:GD2510]/[w:ZR4310[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1810[w:GD1012]]==0) {[w:GD2210]=0};else {[w:GD2210]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4312[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2212]=[w:GD2512]/[w:ZR4312[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1812[w:GD1012]]==0) {[w:GD2212]=0};else {[w:GD2212]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4314[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2214]=[w:GD2514]/[w:ZR4314[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1814[w:GD1012]]==0) {[w:GD2214]=0};else {[w:GD2214]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4316[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2216]=[w:GD2516]/[w:ZR4316[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1816[w:GD1012]]==0) {[w:GD2216]=0};else {[w:GD2216]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4318[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2218]=[w:GD2518]/[w:ZR4318[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1818[w:GD1012]]==0) {[w:GD2218]=0};else {[w:GD2218]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4320[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2220]=[w:GD2520]/[w:ZR4320[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1820[w:GD1012]]==0) {[w:GD2220]=0};else {[w:GD2220]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4322[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2222]=[w:GD2522]/[w:ZR4322[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1822[w:GD1012]]==0) {[w:GD2222]=0};else {[w:GD2222]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4324[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2224]=[w:GD2524]/[w:ZR4324[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1824[w:GD1012]]==0) {[w:GD2224]=0};else {[w:GD2224]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4326[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2226]=[w:GD2526]/[w:ZR4326[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1826[w:GD1012]]==0) {[w:GD2226]=0};else {[w:GD2226]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4328[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2228]=[w:GD2528]/[w:ZR4328[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1828[w:GD1012]]==0) {[w:GD2228]=0};else {[w:GD2228]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4330[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2230]=[w:GD2530]/[w:ZR4330[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1830[w:GD1012]]==0) {[w:GD2230]=0};else {[w:GD2230]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4332[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2232]=[w:GD2532]/[w:ZR4332[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1832[w:GD1012]]==0) {[w:GD2232]=0};else {[w:GD2232]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4334[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2234]=[w:GD2534]/[w:ZR4334[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1834[w:GD1012]]==0) {[w:GD2234]=0};else {[w:GD2234]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4336[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2236]=[w:GD2536]/[w:ZR4336[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1836[w:GD1012]]==0) {[w:GD2236]=0};else {[w:GD2236]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4338[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2238]=[w:GD2538]/[w:ZR4338[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1838[w:GD1012]]==0) {[w:GD2238]=0};else {[w:GD2238]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4340[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2240]=[w:GD2540]/[w:ZR4340[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1840[w:GD1012]]==0) {[w:GD2240]=0};else {[w:GD2240]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4342[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2242]=[w:GD2542]/[w:ZR4342[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1842[w:GD1012]]==0) {[w:GD2242]=0};else {[w:GD2242]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4344[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2244]=[w:GD2544]/[w:ZR4344[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1844[w:GD1012]]==0) {[w:GD2244]=0};else {[w:GD2244]=[w:ZR258]};}
if ([w:ZR4346[w:GD1012]]!=0) {[w:GD2246]=[w:GD2546]/[w:ZR4346[w:GD1012]]};else{if ([w:ZR1846[w:GD1012]]==0) {[w:GD2246]=0};else {[w:GD2246]=[w:ZR258]};}

[w:GD8010]=53:

```

ベース画面 54

スクリプト No.	54	スクリプト名	Script54
コメント	原単位(1時間) 電気料金		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	周期(100ms)
<pre> // 0~59分の電気料金を計算する // 電気料金=電力量*単価[x1000]/電力量乗率 [w:GD2500]=[w:ZR1000[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2502]=[w:ZR1002[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2504]=[w:ZR1004[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2506]=[w:ZR1006[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2508]=[w:ZR1008[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2510]=[w:ZR1010[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2512]=[w:ZR1012[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2514]=[w:ZR1014[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2516]=[w:ZR1016[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2518]=[w:ZR1018[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2520]=[w:ZR1020[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2522]=[w:ZR1022[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2524]=[w:ZR1024[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2526]=[w:ZR1026[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2528]=[w:ZR1028[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2530]=[w:ZR1030[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2532]=[w:ZR1032[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2534]=[w:ZR1034[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2536]=[w:ZR1036[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2538]=[w:ZR1038[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2540]=[w:ZR1040[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2542]=[w:ZR1042[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2544]=[w:ZR1044[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2546]=[w:ZR1046[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2548]=[w:ZR1048[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2550]=[w:ZR1050[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2552]=[w:ZR1052[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2554]=[w:ZR1054[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2556]=[w:ZR1056[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2558]=[w:ZR1058[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2560]=[w:ZR1060[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2562]=[w:ZR1062[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2564]=[w:ZR1064[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2566]=[w:ZR1066[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: [w:GD2568]=[w:ZR1068[w:GD1012]]*[w:ZR330]/[w:ZR22]: </pre>			

4.6.3. オブジェクトスクリプト

ベース画面 11

オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8800] = ([w:ZR102] - [w:ZR100]) / 4 * 1 + [w:ZR100];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8802] = ([w:ZR102] - [w:ZR100]) / 4 * 2 + [w:ZR100];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8804] = ([w:ZR102] - [w:ZR100]) / 4 * 3 + [w:ZR100];$			

ベース画面 13

オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8800] = ([w:ZR114] - [w:ZR112]) / 4 * 1 + [w:ZR112];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8802] = ([w:ZR114] - [w:ZR112]) / 4 * 2 + [w:ZR112];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8804] = ([w:ZR114] - [w:ZR112]) / 4 * 3 + [w:ZR112];$			

ベース画面 14

オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8800] = ([w:ZR120] - [w:ZR118]) / 4 * 1 + [w:ZR118];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8802] = ([w:ZR120] - [w:ZR118]) / 4 * 2 + [w:ZR118];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8804] = ([w:ZR120] - [w:ZR118]) / 4 * 3 + [w:ZR118];$			

ベース画面 22

オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		

データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8800] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 1 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8802] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 2 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8804] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 3 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	折れ線グラフ(電流)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時
<pre> if ([w:ZR1900[w:GD1012]]==1) {[w:GD2200]==1;} else {[w:GD2200]=[w:ZR1900[w:GD1012]];} if ([w:ZR1902[w:GD1012]]==1) {[w:GD2202]==1;} else {[w:GD2202]=[w:ZR1902[w:GD1012]];} if ([w:ZR1904[w:GD1012]]==1) {[w:GD2204]==1;} else {[w:GD2204]=[w:ZR1904[w:GD1012]];} if ([w:ZR1906[w:GD1012]]==1) {[w:GD2206]==1;} else {[w:GD2206]=[w:ZR1906[w:GD1012]];} if ([w:ZR1908[w:GD1012]]==1) {[w:GD2208]==1;} else {[w:GD2208]=[w:ZR1908[w:GD1012]];} if ([w:ZR1910[w:GD1012]]==1) {[w:GD2210]==1;} else {[w:GD2210]=[w:ZR1910[w:GD1012]];} if ([w:ZR1912[w:GD1012]]==1) {[w:GD2212]==1;} else {[w:GD2212]=[w:ZR1912[w:GD1012]];} if ([w:ZR1914[w:GD1012]]==1) {[w:GD2214]==1;} else {[w:GD2214]=[w:ZR1914[w:GD1012]];} if ([w:ZR1916[w:GD1012]]==1) {[w:GD2216]==1;} else {[w:GD2216]=[w:ZR1916[w:GD1012]];} if ([w:ZR1918[w:GD1012]]==1) {[w:GD2218]==1;} else {[w:GD2218]=[w:ZR1918[w:GD1012]];} if ([w:ZR1920[w:GD1012]]==1) {[w:GD2220]==1;} else {[w:GD2220]=[w:ZR1920[w:GD1012]];} if ([w:ZR1922[w:GD1012]]==1) {[w:GD2222]==1;} else {[w:GD2222]=[w:ZR1922[w:GD1012]];} if ([w:ZR1924[w:GD1012]]==1) {[w:GD2224]==1;} else {[w:GD2224]=[w:ZR1924[w:GD1012]];} if ([w:ZR1926[w:GD1012]]==1) {[w:GD2226]==1;} else {[w:GD2226]=[w:ZR1926[w:GD1012]];} if ([w:ZR1928[w:GD1012]]==1) {[w:GD2228]==1;} else {[w:GD2228]=[w:ZR1928[w:GD1012]];} if ([w:ZR1930[w:GD1012]]==1) {[w:GD2230]==1;} else {[w:GD2230]=[w:ZR1930[w:GD1012]];} if ([w:ZR1932[w:GD1012]]==1) {[w:GD2232]==1;} else {[w:GD2232]=[w:ZR1932[w:GD1012]];} if ([w:ZR1934[w:GD1012]]==1) {[w:GD2234]==1;} else {[w:GD2234]=[w:ZR1934[w:GD1012]];} if ([w:ZR1936[w:GD1012]]==1) {[w:GD2236]==1;} else {[w:GD2236]=[w:ZR1936[w:GD1012]];} if ([w:ZR1938[w:GD1012]]==1) {[w:GD2238]==1;} else {[w:GD2238]=[w:ZR1938[w:GD1012]];} if ([w:ZR1940[w:GD1012]]==1) {[w:GD2240]==1;} else {[w:GD2240]=[w:ZR1940[w:GD1012]];} if ([w:ZR1942[w:GD1012]]==1) {[w:GD2242]==1;} else {[w:GD2242]=[w:ZR1942[w:GD1012]];} if ([w:ZR1944[w:GD1012]]==1) {[w:GD2244]==1;} else {[w:GD2244]=[w:ZR1944[w:GD1012]];} if ([w:ZR1946[w:GD1012]]==1) {[w:GD2246]==1;} else {[w:GD2246]=[w:ZR1946[w:GD1012]];} </pre>			

ベース画面 23

オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8800] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 1 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8802] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 2 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8804] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 3 + [w:ZR130];			

オブジェクト(名称)	折れ線グラフ(電流)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時
<pre> if ([w:ZR1240[w:GD1012]]==1) {[w:GD2200]==-1;} else {[w:GD2200]=[w:ZR1240[w:GD1012]];} if ([w:ZR1242[w:GD1012]]==1) {[w:GD2202]==-1;} else {[w:GD2202]=[w:ZR1242[w:GD1012]];} if ([w:ZR1244[w:GD1012]]==1) {[w:GD2204]==-1;} else {[w:GD2204]=[w:ZR1244[w:GD1012]];} if ([w:ZR1246[w:GD1012]]==1) {[w:GD2206]==-1;} else {[w:GD2206]=[w:ZR1246[w:GD1012]];} if ([w:ZR1248[w:GD1012]]==1) {[w:GD2208]==-1;} else {[w:GD2208]=[w:ZR1248[w:GD1012]];} if ([w:ZR1250[w:GD1012]]==1) {[w:GD2210]==-1;} else {[w:GD2210]=[w:ZR1250[w:GD1012]];} if ([w:ZR1252[w:GD1012]]==1) {[w:GD2212]==-1;} else {[w:GD2212]=[w:ZR1252[w:GD1012]];} if ([w:ZR1254[w:GD1012]]==1) {[w:GD2214]==-1;} else {[w:GD2214]=[w:ZR1254[w:GD1012]];} if ([w:ZR1256[w:GD1012]]==1) {[w:GD2216]==-1;} else {[w:GD2216]=[w:ZR1256[w:GD1012]];} if ([w:ZR1258[w:GD1012]]==1) {[w:GD2218]==-1;} else {[w:GD2218]=[w:ZR1258[w:GD1012]];} if ([w:ZR1260[w:GD1012]]==1) {[w:GD2220]==-1;} else {[w:GD2220]=[w:ZR1260[w:GD1012]];} if ([w:ZR1262[w:GD1012]]==1) {[w:GD2222]==-1;} else {[w:GD2222]=[w:ZR1262[w:GD1012]];} if ([w:ZR1264[w:GD1012]]==1) {[w:GD2224]==-1;} else {[w:GD2224]=[w:ZR1264[w:GD1012]];} if ([w:ZR1266[w:GD1012]]==1) {[w:GD2226]==-1;} else {[w:GD2226]=[w:ZR1266[w:GD1012]];} if ([w:ZR1268[w:GD1012]]==1) {[w:GD2228]==-1;} else {[w:GD2228]=[w:ZR1268[w:GD1012]];} if ([w:ZR1270[w:GD1012]]==1) {[w:GD2230]==-1;} else {[w:GD2230]=[w:ZR1270[w:GD1012]];} if ([w:ZR1272[w:GD1012]]==1) {[w:GD2232]==-1;} else {[w:GD2232]=[w:ZR1272[w:GD1012]];} if ([w:ZR1274[w:GD1012]]==1) {[w:GD2234]==-1;} else {[w:GD2234]=[w:ZR1274[w:GD1012]];} if ([w:ZR1276[w:GD1012]]==1) {[w:GD2236]==-1;} else {[w:GD2236]=[w:ZR1276[w:GD1012]];} if ([w:ZR1278[w:GD1012]]==1) {[w:GD2238]==-1;} else {[w:GD2238]=[w:ZR1278[w:GD1012]];} if ([w:ZR1280[w:GD1012]]==1) {[w:GD2240]==-1;} else {[w:GD2240]=[w:ZR1280[w:GD1012]];} if ([w:ZR1282[w:GD1012]]==1) {[w:GD2242]==-1;} else {[w:GD2242]=[w:ZR1282[w:GD1012]];} if ([w:ZR1284[w:GD1012]]==1) {[w:GD2244]==-1;} else {[w:GD2244]=[w:ZR1284[w:GD1012]];} if ([w:ZR1286[w:GD1012]]==1) {[w:GD2246]==-1;} else {[w:GD2246]=[w:ZR1286[w:GD1012]];} if ([w:ZR1288[w:GD1012]]==1) {[w:GD2248]==-1;} else {[w:GD2248]=[w:ZR1288[w:GD1012]];} if ([w:ZR1290[w:GD1012]]==1) {[w:GD2250]==-1;} else {[w:GD2250]=[w:ZR1290[w:GD1012]];} if ([w:ZR1292[w:GD1012]]==1) {[w:GD2252]==-1;} else {[w:GD2252]=[w:ZR1292[w:GD1012]];} if ([w:ZR1294[w:GD1012]]==1) {[w:GD2254]==-1;} else {[w:GD2254]=[w:ZR1294[w:GD1012]];} if ([w:ZR1296[w:GD1012]]==1) {[w:GD2256]==-1;} else {[w:GD2256]=[w:ZR1296[w:GD1012]];} if ([w:ZR1298[w:GD1012]]==1) {[w:GD2258]==-1;} else {[w:GD2258]=[w:ZR1298[w:GD1012]];} if ([w:ZR1300[w:GD1012]]==1) {[w:GD2260]==-1;} else {[w:GD2260]=[w:ZR1300[w:GD1012]];} if ([w:ZR1302[w:GD1012]]==1) {[w:GD2262]==-1;} else {[w:GD2262]=[w:ZR1302[w:GD1012]];} if ([w:ZR1304[w:GD1012]]==1) {[w:GD2264]==-1;} else {[w:GD2264]=[w:ZR1304[w:GD1012]];} if ([w:ZR1306[w:GD1012]]==1) {[w:GD2266]==-1;} else {[w:GD2266]=[w:ZR1306[w:GD1012]];} if ([w:ZR1308[w:GD1012]]==1) {[w:GD2268]==-1;} else {[w:GD2268]=[w:ZR1308[w:GD1012]];} if ([w:ZR1310[w:GD1012]]==1) {[w:GD2270]==-1;} else {[w:GD2270]=[w:ZR1310[w:GD1012]];} if ([w:ZR1312[w:GD1012]]==1) {[w:GD2272]==-1;} else {[w:GD2272]=[w:ZR1312[w:GD1012]];} if ([w:ZR1314[w:GD1012]]==1) {[w:GD2274]==-1;} else {[w:GD2274]=[w:ZR1314[w:GD1012]];} if ([w:ZR1316[w:GD1012]]==1) {[w:GD2276]==-1;} else {[w:GD2276]=[w:ZR1316[w:GD1012]];} if ([w:ZR1318[w:GD1012]]==1) {[w:GD2278]==-1;} else {[w:GD2278]=[w:ZR1318[w:GD1012]];} if ([w:ZR1320[w:GD1012]]==1) {[w:GD2280]==-1;} else {[w:GD2280]=[w:ZR1320[w:GD1012]];} if ([w:ZR1322[w:GD1012]]==1) {[w:GD2282]==-1;} else {[w:GD2282]=[w:ZR1322[w:GD1012]];} if ([w:ZR1324[w:GD1012]]==1) {[w:GD2284]==-1;} else {[w:GD2284]=[w:ZR1324[w:GD1012]];} if ([w:ZR1326[w:GD1012]]==1) {[w:GD2286]==-1;} else {[w:GD2286]=[w:ZR1326[w:GD1012]];} if ([w:ZR1328[w:GD1012]]==1) {[w:GD2288]==-1;} else {[w:GD2288]=[w:ZR1328[w:GD1012]];} if ([w:ZR1330[w:GD1012]]==1) {[w:GD2290]==-1;} else {[w:GD2290]=[w:ZR1330[w:GD1012]];} if ([w:ZR1332[w:GD1012]]==1) {[w:GD2292]==-1;} else {[w:GD2292]=[w:ZR1332[w:GD1012]];} if ([w:ZR1334[w:GD1012]]==1) {[w:GD2294]==-1;} else {[w:GD2294]=[w:ZR1334[w:GD1012]];} if ([w:ZR1336[w:GD1012]]==1) {[w:GD2296]==-1;} else {[w:GD2296]=[w:ZR1336[w:GD1012]];} if ([w:ZR1338[w:GD1012]]==1) {[w:GD2298]==-1;} else {[w:GD2298]=[w:ZR1338[w:GD1012]];} if ([w:ZR1340[w:GD1012]]==1) {[w:GD2300]==-1;} else {[w:GD2300]=[w:ZR1340[w:GD1012]];} if ([w:ZR1342[w:GD1012]]==1) {[w:GD2302]==-1;} else {[w:GD2302]=[w:ZR1342[w:GD1012]];} if ([w:ZR1344[w:GD1012]]==1) {[w:GD2304]==-1;} else {[w:GD2304]=[w:ZR1344[w:GD1012]];} if ([w:ZR1346[w:GD1012]]==1) {[w:GD2306]==-1;} else {[w:GD2306]=[w:ZR1346[w:GD1012]];} </pre>			

```

if ([w:ZR1348[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2308]==-1;} else {[w:GD2308]=[w:ZR1348[w:GD1012]];}
if ([w:ZR1350[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2310]==-1;} else {[w:GD2310]=[w:ZR1350[w:GD1012]];}
if ([w:ZR1352[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2312]==-1;} else {[w:GD2312]=[w:ZR1352[w:GD1012]];}
if ([w:ZR1354[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2314]==-1;} else {[w:GD2314]=[w:ZR1354[w:GD1012]];}
if ([w:ZR1356[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2316]==-1;} else {[w:GD2316]=[w:ZR1356[w:GD1012]];}
if ([w:ZR1358[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2318]==-1;} else {[w:GD2318]=[w:ZR1358[w:GD1012]];}

```

ベース画面 24

オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8800] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 1 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8802] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 2 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8804] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 3 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	折れ線グラフ(電流)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時
<pre> if ([w:ZR3100[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2200]==-1;} else {[w:GD2200]=[w:ZR3100[w:GD1012]];} if ([w:ZR3102[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2202]==-1;} else {[w:GD2202]=[w:ZR3102[w:GD1012]];} if ([w:ZR3104[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2204]==-1;} else {[w:GD2204]=[w:ZR3104[w:GD1012]];} if ([w:ZR3106[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2206]==-1;} else {[w:GD2206]=[w:ZR3106[w:GD1012]];} if ([w:ZR3108[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2208]==-1;} else {[w:GD2208]=[w:ZR3108[w:GD1012]];} if ([w:ZR3110[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2210]==-1;} else {[w:GD2210]=[w:ZR3110[w:GD1012]];} if ([w:ZR3112[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2212]==-1;} else {[w:GD2212]=[w:ZR3112[w:GD1012]];} if ([w:ZR3114[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2214]==-1;} else {[w:GD2214]=[w:ZR3114[w:GD1012]];} if ([w:ZR3116[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2216]==-1;} else {[w:GD2216]=[w:ZR3116[w:GD1012]];} if ([w:ZR3118[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2218]==-1;} else {[w:GD2218]=[w:ZR3118[w:GD1012]];} if ([w:ZR3120[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2220]==-1;} else {[w:GD2220]=[w:ZR3120[w:GD1012]];} if ([w:ZR3122[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2222]==-1;} else {[w:GD2222]=[w:ZR3122[w:GD1012]];} if ([w:ZR3124[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2224]==-1;} else {[w:GD2224]=[w:ZR3124[w:GD1012]];} if ([w:ZR3126[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2226]==-1;} else {[w:GD2226]=[w:ZR3126[w:GD1012]];} if ([w:ZR3128[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2228]==-1;} else {[w:GD2228]=[w:ZR3128[w:GD1012]];} if ([w:ZR3130[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2230]==-1;} else {[w:GD2230]=[w:ZR3130[w:GD1012]];} if ([w:ZR3132[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2232]==-1;} else {[w:GD2232]=[w:ZR3132[w:GD1012]];} if ([w:ZR3134[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2234]==-1;} else {[w:GD2234]=[w:ZR3134[w:GD1012]];} if ([w:ZR3136[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2236]==-1;} else {[w:GD2236]=[w:ZR3136[w:GD1012]];} if ([w:ZR3138[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2238]==-1;} else {[w:GD2238]=[w:ZR3138[w:GD1012]];} if ([w:ZR3140[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2240]==-1;} else {[w:GD2240]=[w:ZR3140[w:GD1012]];} if ([w:ZR3142[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2242]==-1;} else {[w:GD2242]=[w:ZR3142[w:GD1012]];} if ([w:ZR3144[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2244]==-1;} else {[w:GD2244]=[w:ZR3144[w:GD1012]];} if ([w:ZR3146[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2246]==-1;} else {[w:GD2246]=[w:ZR3146[w:GD1012]];} if ([w:ZR3148[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2248]==-1;} else {[w:GD2248]=[w:ZR3148[w:GD1012]];} if ([w:ZR3150[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2250]==-1;} else {[w:GD2250]=[w:ZR3150[w:GD1012]];} if ([w:ZR3152[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2252]==-1;} else {[w:GD2252]=[w:ZR3152[w:GD1012]];} if ([w:ZR3154[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2254]==-1;} else {[w:GD2254]=[w:ZR3154[w:GD1012]];} if ([w:ZR3156[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2256]==-1;} else {[w:GD2256]=[w:ZR3156[w:GD1012]];} if ([w:ZR3158[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2258]==-1;} else {[w:GD2258]=[w:ZR3158[w:GD1012]];} </pre>			

```

if ([w:ZR3160[w:GD1012]]==1) {[w:GD2260]==1;} else {[w:GD2260]=[w:ZR3160[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3162[w:GD1012]]==1) {[w:GD2262]==1;} else {[w:GD2262]=[w:ZR3162[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3164[w:GD1012]]==1) {[w:GD2264]==1;} else {[w:GD2264]=[w:ZR3164[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3166[w:GD1012]]==1) {[w:GD2266]==1;} else {[w:GD2266]=[w:ZR3166[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3168[w:GD1012]]==1) {[w:GD2268]==1;} else {[w:GD2268]=[w:ZR3168[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3170[w:GD1012]]==1) {[w:GD2270]==1;} else {[w:GD2270]=[w:ZR3170[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3172[w:GD1012]]==1) {[w:GD2272]==1;} else {[w:GD2272]=[w:ZR3172[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3174[w:GD1012]]==1) {[w:GD2274]==1;} else {[w:GD2274]=[w:ZR3174[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3176[w:GD1012]]==1) {[w:GD2276]==1;} else {[w:GD2276]=[w:ZR3176[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3178[w:GD1012]]==1) {[w:GD2278]==1;} else {[w:GD2278]=[w:ZR3178[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3180[w:GD1012]]==1) {[w:GD2280]==1;} else {[w:GD2280]=[w:ZR3180[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3182[w:GD1012]]==1) {[w:GD2282]==1;} else {[w:GD2282]=[w:ZR3182[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3184[w:GD1012]]==1) {[w:GD2284]==1;} else {[w:GD2284]=[w:ZR3184[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3186[w:GD1012]]==1) {[w:GD2286]==1;} else {[w:GD2286]=[w:ZR3186[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3188[w:GD1012]]==1) {[w:GD2288]==1;} else {[w:GD2288]=[w:ZR3188[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3190[w:GD1012]]==1) {[w:GD2290]==1;} else {[w:GD2290]=[w:ZR3190[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3192[w:GD1012]]==1) {[w:GD2292]==1;} else {[w:GD2292]=[w:ZR3192[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3194[w:GD1012]]==1) {[w:GD2294]==1;} else {[w:GD2294]=[w:ZR3194[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3196[w:GD1012]]==1) {[w:GD2296]==1;} else {[w:GD2296]=[w:ZR3196[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3198[w:GD1012]]==1) {[w:GD2298]==1;} else {[w:GD2298]=[w:ZR3198[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3200[w:GD1012]]==1) {[w:GD2300]==1;} else {[w:GD2300]=[w:ZR3200[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3202[w:GD1012]]==1) {[w:GD2302]==1;} else {[w:GD2302]=[w:ZR3202[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3204[w:GD1012]]==1) {[w:GD2304]==1;} else {[w:GD2304]=[w:ZR3204[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3206[w:GD1012]]==1) {[w:GD2306]==1;} else {[w:GD2306]=[w:ZR3206[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3208[w:GD1012]]==1) {[w:GD2308]==1;} else {[w:GD2308]=[w:ZR3208[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3210[w:GD1012]]==1) {[w:GD2310]==1;} else {[w:GD2310]=[w:ZR3210[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3212[w:GD1012]]==1) {[w:GD2312]==1;} else {[w:GD2312]=[w:ZR3212[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3214[w:GD1012]]==1) {[w:GD2314]==1;} else {[w:GD2314]=[w:ZR3214[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3216[w:GD1012]]==1) {[w:GD2316]==1;} else {[w:GD2316]=[w:ZR3216[w:GD1012]];}
if ([w:ZR3218[w:GD1012]]==1) {[w:GD2318]==1;} else {[w:GD2318]=[w:ZR3218[w:GD1012]];}

```

ベース画面 25

オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8800] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 1 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8802] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 2 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8804] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 3 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	折れ線グラフ(電流)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時
if ([w:ZR2800[w:GD1012]]==1) {[w:GD2200]==1;} else {[w:GD2200]=[w:ZR2800[w:GD1012]];} if ([w:ZR2802[w:GD1012]]==1) {[w:GD2202]==1;} else {[w:GD2202]=[w:ZR2802[w:GD1012]];} if ([w:ZR2804[w:GD1012]]==1) {[w:GD2204]==1;} else {[w:GD2204]=[w:ZR2804[w:GD1012]];} if ([w:ZR2806[w:GD1012]]==1) {[w:GD2206]==1;} else {[w:GD2206]=[w:ZR2806[w:GD1012]];} if ([w:ZR2808[w:GD1012]]==1) {[w:GD2208]==1;} else {[w:GD2208]=[w:ZR2808[w:GD1012]];} if ([w:ZR2810[w:GD1012]]==1) {[w:GD2210]==1;} else {[w:GD2210]=[w:ZR2810[w:GD1012]];}			

```

if ([w:ZR2812[w:GD1012]]==1) {[w:GD2212]==1;} else {[w:GD2212]=[w:ZR2812[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2814[w:GD1012]]==1) {[w:GD2214]==1;} else {[w:GD2214]=[w:ZR2814[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2816[w:GD1012]]==1) {[w:GD2216]==1;} else {[w:GD2216]=[w:ZR2816[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2818[w:GD1012]]==1) {[w:GD2218]==1;} else {[w:GD2218]=[w:ZR2818[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2820[w:GD1012]]==1) {[w:GD2220]==1;} else {[w:GD2220]=[w:ZR2820[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2822[w:GD1012]]==1) {[w:GD2222]==1;} else {[w:GD2222]=[w:ZR2822[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2824[w:GD1012]]==1) {[w:GD2224]==1;} else {[w:GD2224]=[w:ZR2824[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2826[w:GD1012]]==1) {[w:GD2226]==1;} else {[w:GD2226]=[w:ZR2826[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2828[w:GD1012]]==1) {[w:GD2228]==1;} else {[w:GD2228]=[w:ZR2828[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2830[w:GD1012]]==1) {[w:GD2230]==1;} else {[w:GD2230]=[w:ZR2830[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2832[w:GD1012]]==1) {[w:GD2232]==1;} else {[w:GD2232]=[w:ZR2832[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2834[w:GD1012]]==1) {[w:GD2234]==1;} else {[w:GD2234]=[w:ZR2834[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2836[w:GD1012]]==1) {[w:GD2236]==1;} else {[w:GD2236]=[w:ZR2836[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2838[w:GD1012]]==1) {[w:GD2238]==1;} else {[w:GD2238]=[w:ZR2838[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2840[w:GD1012]]==1) {[w:GD2240]==1;} else {[w:GD2240]=[w:ZR2840[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2842[w:GD1012]]==1) {[w:GD2242]==1;} else {[w:GD2242]=[w:ZR2842[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2844[w:GD1012]]==1) {[w:GD2244]==1;} else {[w:GD2244]=[w:ZR2844[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2846[w:GD1012]]==1) {[w:GD2246]==1;} else {[w:GD2246]=[w:ZR2846[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2848[w:GD1012]]==1) {[w:GD2248]==1;} else {[w:GD2248]=[w:ZR2848[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2850[w:GD1012]]==1) {[w:GD2250]==1;} else {[w:GD2250]=[w:ZR2850[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2852[w:GD1012]]==1) {[w:GD2252]==1;} else {[w:GD2252]=[w:ZR2852[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2854[w:GD1012]]==1) {[w:GD2254]==1;} else {[w:GD2254]=[w:ZR2854[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2856[w:GD1012]]==1) {[w:GD2256]==1;} else {[w:GD2256]=[w:ZR2856[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2858[w:GD1012]]==1) {[w:GD2258]==1;} else {[w:GD2258]=[w:ZR2858[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2860[w:GD1012]]==1) {[w:GD2260]==1;} else {[w:GD2260]=[w:ZR2860[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2862[w:GD1012]]==1) {[w:GD2262]==1;} else {[w:GD2262]=[w:ZR2862[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2864[w:GD1012]]==1) {[w:GD2264]==1;} else {[w:GD2264]=[w:ZR2864[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2866[w:GD1012]]==1) {[w:GD2266]==1;} else {[w:GD2266]=[w:ZR2866[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2868[w:GD1012]]==1) {[w:GD2268]==1;} else {[w:GD2268]=[w:ZR2868[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2870[w:GD1012]]==1) {[w:GD2270]==1;} else {[w:GD2270]=[w:ZR2870[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2872[w:GD1012]]==1) {[w:GD2272]==1;} else {[w:GD2272]=[w:ZR2872[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2874[w:GD1012]]==1) {[w:GD2274]==1;} else {[w:GD2274]=[w:ZR2874[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2876[w:GD1012]]==1) {[w:GD2276]==1;} else {[w:GD2276]=[w:ZR2876[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2878[w:GD1012]]==1) {[w:GD2278]==1;} else {[w:GD2278]=[w:ZR2878[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2880[w:GD1012]]==1) {[w:GD2280]==1;} else {[w:GD2280]=[w:ZR2880[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2882[w:GD1012]]==1) {[w:GD2282]==1;} else {[w:GD2282]=[w:ZR2882[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2884[w:GD1012]]==1) {[w:GD2284]==1;} else {[w:GD2284]=[w:ZR2884[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2886[w:GD1012]]==1) {[w:GD2286]==1;} else {[w:GD2286]=[w:ZR2886[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2888[w:GD1012]]==1) {[w:GD2288]==1;} else {[w:GD2288]=[w:ZR2888[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2890[w:GD1012]]==1) {[w:GD2290]==1;} else {[w:GD2290]=[w:ZR2890[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2892[w:GD1012]]==1) {[w:GD2292]==1;} else {[w:GD2292]=[w:ZR2892[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2894[w:GD1012]]==1) {[w:GD2294]==1;} else {[w:GD2294]=[w:ZR2894[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2896[w:GD1012]]==1) {[w:GD2296]==1;} else {[w:GD2296]=[w:ZR2896[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2898[w:GD1012]]==1) {[w:GD2298]==1;} else {[w:GD2298]=[w:ZR2898[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2900[w:GD1012]]==1) {[w:GD2300]==1;} else {[w:GD2300]=[w:ZR2900[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2902[w:GD1012]]==1) {[w:GD2302]==1;} else {[w:GD2302]=[w:ZR2902[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2904[w:GD1012]]==1) {[w:GD2304]==1;} else {[w:GD2304]=[w:ZR2904[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2906[w:GD1012]]==1) {[w:GD2306]==1;} else {[w:GD2306]=[w:ZR2906[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2908[w:GD1012]]==1) {[w:GD2308]==1;} else {[w:GD2308]=[w:ZR2908[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2910[w:GD1012]]==1) {[w:GD2310]==1;} else {[w:GD2310]=[w:ZR2910[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2912[w:GD1012]]==1) {[w:GD2312]==1;} else {[w:GD2312]=[w:ZR2912[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2914[w:GD1012]]==1) {[w:GD2314]==1;} else {[w:GD2314]=[w:ZR2914[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2916[w:GD1012]]==1) {[w:GD2316]==1;} else {[w:GD2316]=[w:ZR2916[w:GD1012]];}
if ([w:ZR2918[w:GD1012]]==1) {[w:GD2318]==1;} else {[w:GD2318]=[w:ZR2918[w:GD1012]];}

```

ベース画面 26

オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ 2)
------------	---------------

スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8800] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 1 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8802] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 2 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	数値表示(Y軸メモリ4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8804] = ([w:ZR132] - [w:ZR130]) / 4 * 3 + [w:ZR130];			
オブジェクト(名称)	折れ線グラフ(電流)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号付き BIN32	トリガ種別	常時
<pre> if ([w:ZR2500[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2200]==-1;} else {[w:GD2200]=[w:ZR2500[w:GD1012]];} if ([w:ZR2502[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2202]==-1;} else {[w:GD2202]=[w:ZR2502[w:GD1012]];} if ([w:ZR2504[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2204]==-1;} else {[w:GD2204]=[w:ZR2504[w:GD1012]];} if ([w:ZR2506[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2206]==-1;} else {[w:GD2206]=[w:ZR2506[w:GD1012]];} if ([w:ZR2508[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2208]==-1;} else {[w:GD2208]=[w:ZR2508[w:GD1012]];} if ([w:ZR2510[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2210]==-1;} else {[w:GD2210]=[w:ZR2510[w:GD1012]];} if ([w:ZR2512[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2212]==-1;} else {[w:GD2212]=[w:ZR2512[w:GD1012]];} if ([w:ZR2514[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2214]==-1;} else {[w:GD2214]=[w:ZR2514[w:GD1012]];} if ([w:ZR2516[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2216]==-1;} else {[w:GD2216]=[w:ZR2516[w:GD1012]];} if ([w:ZR2518[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2218]==-1;} else {[w:GD2218]=[w:ZR2518[w:GD1012]];} if ([w:ZR2520[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2220]==-1;} else {[w:GD2220]=[w:ZR2520[w:GD1012]];} if ([w:ZR2522[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2222]==-1;} else {[w:GD2222]=[w:ZR2522[w:GD1012]];} if ([w:ZR2524[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2224]==-1;} else {[w:GD2224]=[w:ZR2524[w:GD1012]];} if ([w:ZR2526[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2226]==-1;} else {[w:GD2226]=[w:ZR2526[w:GD1012]];} if ([w:ZR2528[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2228]==-1;} else {[w:GD2228]=[w:ZR2528[w:GD1012]];} if ([w:ZR2530[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2230]==-1;} else {[w:GD2230]=[w:ZR2530[w:GD1012]];} if ([w:ZR2532[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2232]==-1;} else {[w:GD2232]=[w:ZR2532[w:GD1012]];} if ([w:ZR2534[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2234]==-1;} else {[w:GD2234]=[w:ZR2534[w:GD1012]];} if ([w:ZR2536[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2236]==-1;} else {[w:GD2236]=[w:ZR2536[w:GD1012]];} if ([w:ZR2538[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2238]==-1;} else {[w:GD2238]=[w:ZR2538[w:GD1012]];} if ([w:ZR2540[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2240]==-1;} else {[w:GD2240]=[w:ZR2540[w:GD1012]];} if ([w:ZR2542[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2242]==-1;} else {[w:GD2242]=[w:ZR2542[w:GD1012]];} if ([w:ZR2544[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2244]==-1;} else {[w:GD2244]=[w:ZR2544[w:GD1012]];} if ([w:ZR2546[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2246]==-1;} else {[w:GD2246]=[w:ZR2546[w:GD1012]];} if ([w:ZR2548[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2248]==-1;} else {[w:GD2248]=[w:ZR2548[w:GD1012]];} if ([w:ZR2550[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2250]==-1;} else {[w:GD2250]=[w:ZR2550[w:GD1012]];} if ([w:ZR2552[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2252]==-1;} else {[w:GD2252]=[w:ZR2552[w:GD1012]];} if ([w:ZR2554[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2254]==-1;} else {[w:GD2254]=[w:ZR2554[w:GD1012]];} if ([w:ZR2556[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2256]==-1;} else {[w:GD2256]=[w:ZR2556[w:GD1012]];} if ([w:ZR2558[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2258]==-1;} else {[w:GD2258]=[w:ZR2558[w:GD1012]];} if ([w:ZR2560[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2260]==-1;} else {[w:GD2260]=[w:ZR2560[w:GD1012]];} if ([w:ZR2562[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2262]==-1;} else {[w:GD2262]=[w:ZR2562[w:GD1012]];} if ([w:ZR2564[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2264]==-1;} else {[w:GD2264]=[w:ZR2564[w:GD1012]];} if ([w:ZR2566[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2266]==-1;} else {[w:GD2266]=[w:ZR2566[w:GD1012]];} if ([w:ZR2568[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2268]==-1;} else {[w:GD2268]=[w:ZR2568[w:GD1012]];} if ([w:ZR2570[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2270]==-1;} else {[w:GD2270]=[w:ZR2570[w:GD1012]];} if ([w:ZR2572[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2272]==-1;} else {[w:GD2272]=[w:ZR2572[w:GD1012]];} if ([w:ZR2574[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2274]==-1;} else {[w:GD2274]=[w:ZR2574[w:GD1012]];} if ([w:ZR2576[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2276]==-1;} else {[w:GD2276]=[w:ZR2576[w:GD1012]];} if ([w:ZR2578[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2278]==-1;} else {[w:GD2278]=[w:ZR2578[w:GD1012]];} </pre>			

```

if ([w:ZR2580[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2280]==-1;} else {[w:GD2280]=[w:ZR2580[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2582[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2282]==-1;} else {[w:GD2282]=[w:ZR2582[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2584[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2284]==-1;} else {[w:GD2284]=[w:ZR2584[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2586[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2286]==-1;} else {[w:GD2286]=[w:ZR2586[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2588[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2288]==-1;} else {[w:GD2288]=[w:ZR2588[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2590[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2290]==-1;} else {[w:GD2290]=[w:ZR2590[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2592[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2292]==-1;} else {[w:GD2292]=[w:ZR2592[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2594[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2294]==-1;} else {[w:GD2294]=[w:ZR2594[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2596[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2296]==-1;} else {[w:GD2296]=[w:ZR2596[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2598[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2298]==-1;} else {[w:GD2298]=[w:ZR2598[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2600[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2300]==-1;} else {[w:GD2300]=[w:ZR2600[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2602[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2302]==-1;} else {[w:GD2302]=[w:ZR2602[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2604[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2304]==-1;} else {[w:GD2304]=[w:ZR2604[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2606[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2306]==-1;} else {[w:GD2306]=[w:ZR2606[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2608[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2308]==-1;} else {[w:GD2308]=[w:ZR2608[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2610[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2310]==-1;} else {[w:GD2310]=[w:ZR2610[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2612[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2312]==-1;} else {[w:GD2312]=[w:ZR2612[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2614[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2314]==-1;} else {[w:GD2314]=[w:ZR2614[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2616[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2316]==-1;} else {[w:GD2316]=[w:ZR2616[w:GD1012]];};
if ([w:ZR2618[w:GD1012]]==-1) {[w:GD2318]==-1;} else {[w:GD2318]=[w:ZR2618[w:GD1012]];};

```

ベース画面 41

オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8800] = ([w:ZR162] - [w:ZR160]) / 4 * 1 + [w:ZR160];			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8802] = ([w:ZR162] - [w:ZR160]) / 4 * 2 + [w:ZR160];			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8804] = ([w:ZR162] - [w:ZR160]) / 4 * 3 + [w:ZR160];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8806] = ([w:ZR102] - [w:ZR100]) / 4 * 1 + [w:ZR100];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8808] = ([w:ZR102] - [w:ZR100]) / 4 * 2 + [w:ZR100];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8810] = ([w:ZR102] - [w:ZR100]) / 4 * 3 + [w:ZR100];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8812] = ([w:ZR172] - [w:ZR170]) / 4 * 1 + [w:ZR170];			

オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8814] = ([w:ZR172] - [w:ZR170]) / 4 * 2 + [w:ZR170];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8816] = ([w:ZR172] - [w:ZR170]) / 4 * 3 + [w:ZR170];$			

ベース画面 43

オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8800] = ([w:ZR194] - [w:ZR192]) / 4 * 1 + [w:ZR192];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8802] = ([w:ZR194] - [w:ZR192]) / 4 * 2 + [w:ZR192];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8804] = ([w:ZR194] - [w:ZR192]) / 4 * 3 + [w:ZR192];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8806] = ([w:ZR114] - [w:ZR112]) / 4 * 1 + [w:ZR112];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8808] = ([w:ZR114] - [w:ZR112]) / 4 * 2 + [w:ZR112];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8810] = ([w:ZR114] - [w:ZR112]) / 4 * 3 + [w:ZR112];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8812] = ([w:ZR204] - [w:ZR202]) / 4 * 1 + [w:ZR202];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8814] = ([w:ZR204] - [w:ZR202]) / 4 * 2 + [w:ZR202];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時

[w:GD8816] = ([w:ZR204] - [w:ZR202]) / 4 * 3 + [w:ZR202];

ベース画面 44

オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8800] = ([w:ZR210] - [w:ZR208]) / 4 * 1 + [w:ZR208];			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8802] = ([w:ZR210] - [w:ZR208]) / 4 * 2 + [w:ZR208];			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8804] = ([w:ZR210] - [w:ZR208]) / 4 * 3 + [w:ZR208];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8806] = ([w:ZR120] - [w:ZR118]) / 4 * 1 + [w:ZR118];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8808] = ([w:ZR120] - [w:ZR118]) / 4 * 2 + [w:ZR118];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電力量_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8810] = ([w:ZR120] - [w:ZR118]) / 4 * 3 + [w:ZR118];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8812] = ([w:ZR220] - [w:ZR218]) / 4 * 1 + [w:ZR218];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8814] = ([w:ZR220] - [w:ZR218]) / 4 * 2 + [w:ZR218];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8816] = ([w:ZR220] - [w:ZR218]) / 4 * 3 + [w:ZR218];			

ベース画面 51

オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8800] = ([w:ZR226] - [w:ZR224]) / 4 * 1 + [w:ZR224];			

オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8802] = ([w:ZR226] - [w:ZR224]) / 4 * 2 + [w:ZR224];			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8804] = ([w:ZR226] - [w:ZR224]) / 4 * 3 + [w:ZR224];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8806] = ([w:ZR230] - [w:ZR228]) / 4 * 1 + [w:ZR228];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8808] = ([w:ZR230] - [w:ZR228]) / 4 * 2 + [w:ZR228];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8810] = ([w:ZR230] - [w:ZR228]) / 4 * 3 + [w:ZR228];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8812] = ([w:ZR172] - [w:ZR170]) / 4 * 1 + [w:ZR170];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8814] = ([w:ZR172] - [w:ZR170]) / 4 * 2 + [w:ZR170];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8816] = ([w:ZR172] - [w:ZR170]) / 4 * 3 + [w:ZR170];			

ベース画面 53

オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 2)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8800] = ([w:ZR258] - [w:ZR256]) / 4 * 1 + [w:ZR256];			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 3)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8802] = ([w:ZR258] - [w:ZR256]) / 4 * 2 + [w:ZR256];			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ 4)		
スクリプトユーザ ID	1		
データ形式	符号なし BIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8804] = ([w:ZR258] - [w:ZR256]) / 4 * 3 + [w:ZR256];			

オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_Y軸メモリ2)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8806] = ([w:ZR262] - [w:ZR260]) / 4 * 1 + [w:ZR260];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_Y軸メモリ3)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8808] = ([w:ZR262] - [w:ZR260]) / 4 * 2 + [w:ZR260];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_Y軸メモリ4)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8810] = ([w:ZR262] - [w:ZR260]) / 4 * 3 + [w:ZR260];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ2)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8812] = ([w:ZR204] - [w:ZR202]) / 4 * 1 + [w:ZR202];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ3)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8814] = ([w:ZR204] - [w:ZR202]) / 4 * 2 + [w:ZR202];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ4)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8816] = ([w:ZR204] - [w:ZR202]) / 4 * 3 + [w:ZR202];$			

ベース画面 54

オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ2)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8800] = ([w:ZR274] - [w:ZR272]) / 4 * 1 + [w:ZR272];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ3)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8802] = ([w:ZR274] - [w:ZR272]) / 4 * 2 + [w:ZR272];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(原単位_Y軸メモリ4)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8804] = ([w:ZR274] - [w:ZR272]) / 4 * 3 + [w:ZR272];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_Y軸メモリ2)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
$[w:GD8806] = ([w:ZR278] - [w:ZR276]) / 4 * 1 + [w:ZR276];$			
オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_Y軸メモリ3)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時

[w:GD8808] = ([w:ZR278] - [w:ZR276]) / 4 * 2 + [w:ZR276];			
オブジェクト(名称)	数値表示(電気料金_Y軸メモリ4)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8810] = ([w:ZR278] - [w:ZR276]) / 4 * 3 + [w:ZR276];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ2)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8812] = ([w:ZR220] - [w:ZR218]) / 4 * 1 + [w:ZR218];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ3)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8814] = ([w:ZR220] - [w:ZR218]) / 4 * 2 + [w:ZR218];			
オブジェクト(名称)	数値表示(生産数_Y軸メモリ4)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
[w:GD8816] = ([w:ZR220] - [w:ZR218]) / 4 * 3 + [w:ZR218];			

ベース画面 61

オブジェクト(名称)	数値表示(電力量)		
スクリプトユーザID	1		
データ形式	符号なしBIN32	トリガ種別	常時
<pre>// 電力量の乗率によって、小数点位置を決定する switch([w:ZR22]) { case 10: my.decimal_point = 1; break; case 100: my.decimal_point = 2; break; case 1000: my.decimal_point = 3; break; case 10000: my.decimal_point = 4; break; case 100000: my.decimal_point = 5; break; }</pre>			

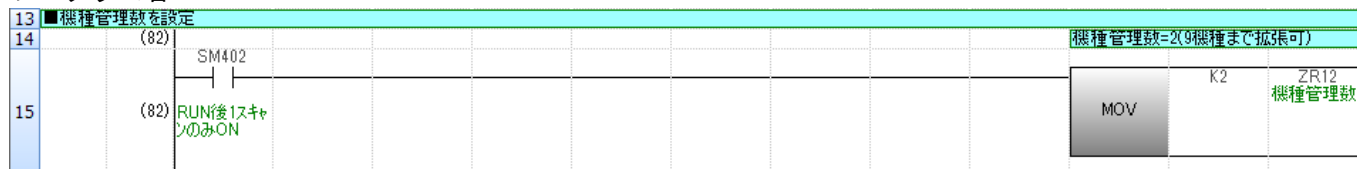
5. ラダープログラム

本サンプル画面で使用するラダープログラムについては、別資料「MELSEC iQ-R 電力計測ユニット RE81WH サンプル画面説明書：ラダープログラム」を参照してください。

6. 機種管理数の拡張

本サンプル画面では、機種毎にデータ格納用のデバイス領域を切り換えて使用します。
機種管理数(機種数の上限)は、ラダープログラム(下図で示す処理)にて設定しています。

プログラム名：Initialize

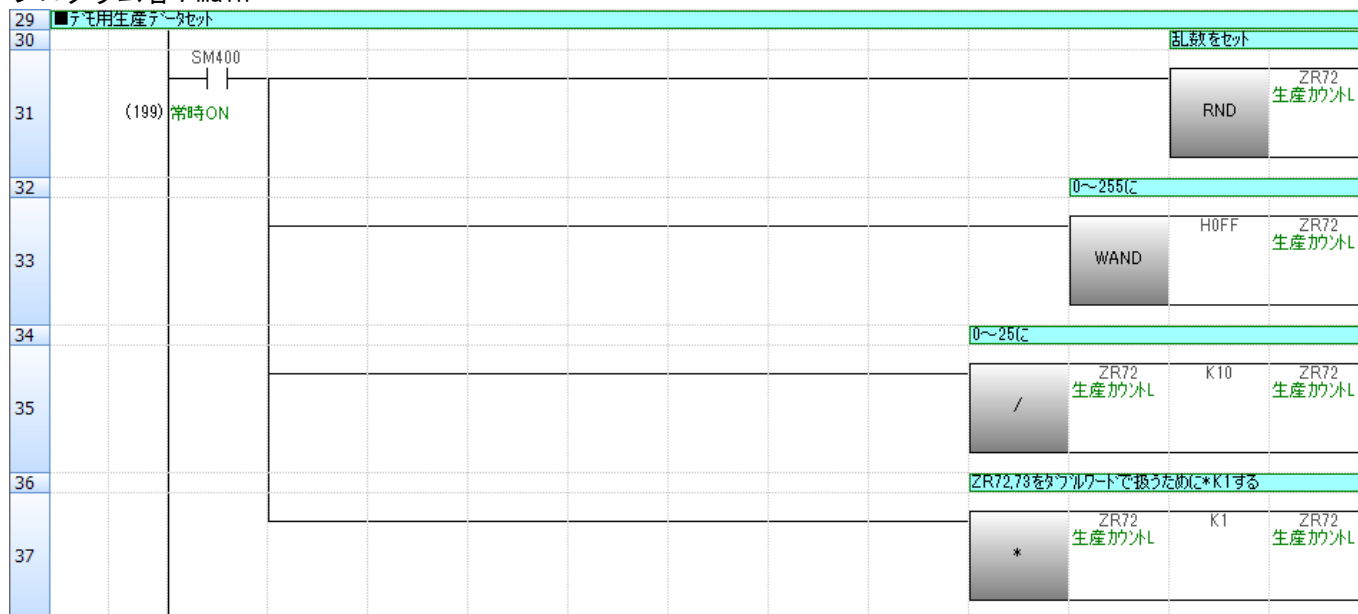


本サンプル画面では、機種管理数を2機種としていますので、ZR12に「K2」をセットしています。
機種管理数を拡張する場合には、「K2」の値を変更してください。
機種管理数は、最大9機種まで拡張することができます。

7. 生産数の処理

本サンプル画面では、ラダープログラム(下図で示す処理)にて生産数にデモ用の値をセットしています。

プログラム名 : Main



実際の生産数を取り込む場合は、上図のプログラムを常時 OFF (SM400→SM401) にして、別途 ZR72 に実際の生産数をセットする処理を追加してください。

セットする生産数は、分単位の生産数(毎分リセットされるデータ)とします。